特體二十三日韓】常館の疑一獄事他に黙し、軍部側は今日まで

大角海相の態度峻嚴

支那側に擡頭した

同様は特むに足らず「解決は直接」らず」を以って置い、ファッシス 見が至端治・疾動、症態の中に巻 すてあた風球に態路を記す製態な 日まで逆上、無動、症態の中に巻 さいつて排液度一派及び一般愚氏 さいつて排液度一派及び一般愚氏 で、これが、で、アアッシス の強硬論を被めてゐる、そして を指導体脱弾を形成するに至った の強硬論を被めてゐる、そして を指導体脱弾を形成するに至った の強硬論を被めてゐる、そして を指導体脱弾を形成するに至った の強硬論を被めてゐる、そして

日支直接交涉論

上海特派員

並に國際的環境が何時までも空電なるに至つたのは現在の國内情勢なるに至ったのは現在の國内情勢と

急速な處斷要望

治代喜本橋 人類編 盛武 村本 人制印 地番一冊町園公東市連大 社報日沸騰 社會式株所行養

招牌宣用琺 雅郎

外る六月五日大連に御着 要が単で新京に越く事さなつた。 様態が繋長に弧響を設合出版を を設ける必要があるため線が部 を設ける必要があるため線が部 を設ける必要があるため線が部 を設ける必要があるため線が部 を選げる必要があるため線が部 を選げる必要があるため線が部 を選げる必要があるため。 で満洲圏および車

て三日門司より軍艦足械に召させ のた、関に東京御餐は二日であった、関に東京御餐は二日であった。 関に東京御餐は二日であった。

御豫定にあらせらる一六月十三日新京御發の一六月十三日新京御發の上、一京御藩での上、

秩父宮殿下には六月五一《大連市館においては二十四日午一ちれる

奉迎の打合せ

吉公使に訓令

方針

頭には土肥原特務機関長、三浦窓中に安奉続にて安東へ向つた、職中に安東へ向つた、職

谷館職等多數管域の見選があつた兵隊長其他部隊是、並川署長、庭

知れいこれら

菱刈軍司令官 けさ安東へ向ふ

| 大変の大局に日 | 大変が違うつて来ります。 | 大変が違うつて来ります。 | 大変が違うの大局に日 | 大変がは、 林總裁承德着

桑折武官北行 逢へた嬉しさに、三枝は怨みが

聯盟決議奪

支那、

の制裁を要求

「署長、小川市長端め電民多數の見」が、驪蛾には八田南郷部螺数、同二日午前九時数はさにて北行した「 つた侍衛武官奏折海軍大佐は二十聖旨、令旨襲達のため來脳甲であ 送りがあった 同「脛番になつたさ云ふんだが、キー・云つて見たかつた。

大達氏赴任【東京二十二 「さあ、知らないわ。難く家へ職 ふみ子は壁に氣質つた様子をしらないから」

かのかいつし

時十五分東京韓愛列車で赴任した おめりか丸 二十四日午前

の案内のもまに大連際院、中央試 の案内のもまに大連際院、中央試 を観察、服ケ池・マーホテルにお を観察、服ケ池・マーホテルにお

午養倉に列席、午後は君

はどめ流鏡、関東艦の

本 中三日午前六郎二十分着列 本 中三日午前六郎二十分着列 名 十三日午前六郎二十分着列 ▲岩倉遺倶氏(貴族院議員)二十 三日午前七時四十分着列車にて 三日午前七時四十分着列車にて () 同日午前九時發はさにて折英三郎氏(侍從武官海軍大

十三日入港のはるびん丸にて井新太郎氏(本社旅順支局長)

六名 廿三日入港の長平本橋區小學校長満鮮視察

三日午前七時三十分列に、一般行きれる歌氏(成代十年)の業界観察のため、大連の業界観察のため、一般行きれる歌樂部では、一般行きれる歌歌氏(國境毎日新聞巻

「筒でくこちん」「常でくこちん」 「さッても」 「駅に嬉しさうちやないか」

1000

も見附かつたさで

「何だい?」 「ちや、すぐ綿織しよう」なんて、一層あたいは等い」なんて、一層あたいは等い」なんで、一層あたいは等い」 「君は僕が駅になったんだれ」 「だつて、他人ぢやないぢやない お情郷盛ぢやない

「既なこった、人のお常に総るな

一度死線を潜って來た後女に な、非郎ではならに、今までのや が、たかいなく思って來た後女に が、たかいなく思って來た彼女に

女の職業(四) 岩田專 島政二郎 太郎谷 (6)

ですが、今は脚番になつてかりま な、背田の一九七八番、縦さんさ 「本常なら、製は真面はに忠告して本常なら、製は真面はに忠告し 思えが 「味だらう んが、お許しになる調がないさ味だらう?あの物壁い君のお母

美と健康の

メンソレータム おゝ明朗の五月よ

愛見のお手々に 嬉々として遊ぶ

取動ってるた。 野の気めにもう一度名へ蔵 カフフンさ云つた酸付でふみ子は

さつたんだよ。思い遊びして覧ひ なつたんだよ。思い遊びして覧ひ れる人種とは思つてゐなかつた」 いあたいは生活の為めに、女優に なったんだよ。思い遊びして覧ひ なつたんだ もつと質いな職業を

選んでくれたまへよ。優が云ふ通 選んでくれたまへよ。優が云ふ通 「その半年の生活費もなく、月齢らいゝちやないか」

「そりや僕が喜んで資源する」



情全く氣迷い 昨夜堀切翰長から言明 首相は更に陣容樹直しの意圖 起訴收容されたからさいって、 終 のでない、 又この問題に関し高橋厳とない、 又この問題に関し高橋厳とない、 又この問題に関し高橋厳とない、 又この問題に関し高橋厳とない。 又この問題に関し高橋厳とない。 女におってるない 政變は相當遲れる模樣 るなした概様である、神事方面の見れるない。 をあったが、最近梯屋根の外大角が機である、神事方面の大電に対する状態を取り、特に一融年に近るの大館を表して離りたが、最近梯屋根の外大角が機である、神事方面の見解なるが、特に一融年に遊ぶるの大館にかいる重大を変能度になる。 なる関係を肩を前に関内一致結束して事に能るべき時に際し、状に一融年に違って離りには多いない。 なる関係を前に関内一致結束しなる。 なるでき時に際し、状態を表して事に能をある、神事方面の見解である。神事方面の見解される。 なる関係を肩を前に関内一致結束しなる。 なる重大を変化がある。 は、一部年に違っている。 なる重大を変化を表表では、 なるできない。 なるできない。 ないる。 ない。 ないる。 ない。 ないる。 毀譽を度外視し

をというでは、 を表現して、 をおりさて、内閣の適宜且つ速かな をか実際の土瀬上酸的からざる終 をか実際の土瀬上酸的からざる終 をかまして、 をもなして、 をもなして、 政友幹部自重

愛國通』 斑気食の「行動を爲すに拠定三時中髄食」 コロビト 重当 政友有志代議士

以下廿名出隴、現内閣の黄低組織、は本日午後二時半三線亭に有志代と、原献代隆士

田里事合目に担定が 「上海二十二日数國通」サルヴァ てゐるが、漢字紙はな で ドルの満洲國永經(支那球所に大 で ドルの満洲國永經(支那球所に大 で ドルの満洲國永經(支那球所に大 で ドルの満洲國永經(支那球所に大 で とがひいて谷小國を先頭さ 概能の郵便能趣に禁す 頭にして大國が満洲國永經(支那球所に大 で ままりムビック問題に が るを恐れ、外突部より駐米施範基 らの事じかり被くので な使に難しその事情調査を命じた 共に内心漏つてゐる地 新聞により報でられ、ピーテイタ新聞により報でられ、ピーテイタ

能も之か取扱つ る模様である つた、中央試験所において栗原試

けふ市内各方面 會長工業大學教授關口八重吉傳士祭團、陳長東大教授加茂正雄博士 一視察

藏相踏止まるか

現情勢では辭職困難

至支那政府が日本に野 題すべく試みてるななし、日支直接 的しても恐るべき で不必要に悪化せ 、単に北支那のみ 多ざる所以を高 ある、右は勿論 きば日支問題に 現状の説明を認取後、一行を代表を輸所長に端洲における各種工業の て加茂、酸皮、腸口、食長に交々て加茂、酸皮、腸口、食長に交々 備の調査研究で、さくに的は朝鮮、満洲における

内閣の本領教師。

0

て起きあがるだらう。

斯うなつたら不能数様、安心し

「そんなんちゃないよ」

って、あんなに云ってたちゃない

國は大豆を買ふさいふ。

淅州は珈琲豆な質ふさいひ、サ

「三日見の間の概かな」

政府、職人山上で課題、いやそ

「その通り」

日 を糸び、膨熱を張り、國際的同様である。本人には無な物で、東京では、 一 できたこさに原因するが、同時にそのも張か、蔣介石の意志に副ひ中央に蟠居するファッシスト窓園の中央に蟠居するファッシスト窓園の中央に蟠居するファッシスト窓園の中央に蟠居するファッシスト窓園の中央に近常を振り、國際的同様の中央に最初を表し、

だっに 強悪した 「古支那政府乃至」

北陸本社後援の

社三階勝堂におい

満す通際の第一歩、双方太いに 職音防止、大連署叱咤していば 子を叱る窓に聞くない

かきな郷皮品や、そんなものか取りでもな郷皮品や、そんなものか取り、 のまはりの一

りで、銀座に磁を持つて、ドイ三枝は金持らの二男坊で、洋行

五月の

「あたい今日から×田の女優だ

陽やけ かぶれ 吹出物 頭痛 白粉下と鬚そり後の保健 肌あれ 外傷一切

支要人と會見、濟南、背島を終て、投平丸にて天津に赴き平津にて北 縦職院議員仙波久良氏は二十四日 仙波代議士旅程

世界、新頭、香港、新京な観察であると 関の都合によりては台灣に立宏 では、新京な観察であると

等してこと二日午後三時半東京市 一義 歴史五十名は同僚木村理事に引 東京二十二日餐園通」大浦洲正

氏に引奉され二十二日うちる丸に一三笠桃代、外六十二名の少な軍及

お目見えずる松竹樂劇部河原良子 間に入つたが、うらる丸の艦版に は「日漸観光會社校竹樂雕部浦洲 は「日漸観光會社校竹樂雕部浦洲 に難やかなレビュー

ルの聲が れえけ船荒れしめへなんだく「滿洲暑いこさおまへん

凱旋兵敦賀上陸

東-歩兵第二十八職隊各一部は二十三日 東-歩兵第二十八職隊、同五十職

潑剌!五月を讃へる少女 けム神明高女で五月祭の練習

| 「間別」 「間別」 「間別」 「世報」 「日本学の にはまさい には には にはまさい にはまさい にはまさい にはまさい にはまさい にはまさい にはまさい にはまさい にも にも 提出あり飜音防止運動に拊車な八名連署の下に大連署宛歇顧書

閉玉に 揚つた 不良麻雀俱樂

般同業者への に附てお発中のさころー を整要取消虚分に附し を整要取消虚分に附し を整要取消虚分に附し が要要取消虚分に附し 取消處分

部

行六名は二十三日人港の長平丸で 駅按泉教育観察艦田代勝之場氏一 駅接泉教育観察艦田代勝之場氏一

思が重及に全然の充った。 新 朝野の温かい御同情さ御歓迎な 世全なる國家の幸福な感じ日本 性全なる國家の幸福な感じ日本 他全なる國家の幸福な感じ日本

化園か? 松竹レビウガール大擧門司へ 甲 賑やかなうらる丸

乘船 二十三日午前七時 がひるがへつて文字通りのレビユ色さりとくのスカートやスカーフ 滿方、甲板は桃色、水色、

達に取巻かれて質問攻め

ヤズや女給

器及び蓄音器随ラヂオ酸等のラウ P: 大連署保安保が答交通機關の際報 ・ 連市内の騒音防止運動が前にして 取締の手を伸ばすに 騒音防止運動愈よ が及ばう

滿鐵記念スタ

大連署保安保ではこれ

で取政・成告物取締 の結果、騒音収締規 ンプの變更

ので近く気機に取って新スタンプ作成中であったがこの程完成した

小學校長團來連 熟終、

るこさいなつた

て満洲國建國後の新陸勢に適とた ・ 時勢膨れのものがあるためかれ ・ は時勢膨れのものがあるためかれ ・ では現在沿線主要曝で

四日の譲り 二十三日附朝刊「けふの訂正 二十三日附朝刊」けふの ~ 天気予報

Lbumy m.

北の風晴一時会工作が、一潮(午前等時一〇分子地温度) 一九 新義州 二二十二時十一時)

今日の小洋相場(計中)

1

五月二十五日引

一十八日子

初夏より盛夏向新柄荷揃大賣出し 西陣御召、變地染小紋着尺、 單羽織地

大声 善脈

東京中形數百種

コーラン染着尺、絽、コーラン名古屋帯

衷案や 九月から新會社設立か

き盛郷駅を贈ぶ、四時解去した永久に忘れない

の多い急行のみに残し他は十二の多い急行のみに残し他は十二

婦人聯盟では愈々滿洲國ハルビン

一ケ月の豫定で発満谷地の皇軍励行入職はるびん鬼で来連したが終

慰問浪曲家

行けふ來連

をつた、餌を無間の一覧とは伊藤 機関長が何故に小平島から無職上 機関長が何故に小平島から無職上 はしたかさ云ふ覧で右に関しては ま

聯盟の發展 亞細亞婦人

各地に支部を

び養着時間は満鐡々道部の承認で、新會社の郊外パスの料金およ至四百萬風さする

総議を題した駄は双方の意見を指

| 流れになった一等車の廃止を今度と乗りを発度が全て、成らす何時もお **鐵道省も驚く** 十三日發國通」顕道省が

ず而もその大半はロハバスの有能等をは三萬七千人五十萬圓に過ぎ 着々さ其礎を固めつゝある亞細亞一をなすさ

海軍記念日の

は、11 には、 と響様が事部長以下四名が真柄り 上響様が事部長以下四名が真柄り 上響様が事部長以下四名が真柄り になっため来連二十四日出駅の抹乗 には、11 には、

民(『一)=假名=はかれ

により水上署に逮捕

に張が自供したさこ

野職大會に来る二十六日午後四時 貴會體育部共同主催の第二回較式 一個大会に来る二十六日午後四時

廿六日盛大に擧行

國立病院

衛生設備充實に

努める滿洲國政府

國際列車及び東海道線中利用者ものであること。富士『燕」其他

野会の番組は左の如く決定した 集職者で泰殿大運動会を儲すが運 集職者で泰殿大運動会を儲すが運

なほ二十六日のラヂオ放送は取止

水兵さんも混つて賑やかに

生高女にて後藤遊艦長の講演さ映 事よりが順をおったが海路局理解局に送る等であったが海路局理解局に送る等であったが海路局理解表別の調査のうちに更 靖海丸事件 調直し 新たな疑問から

底的捜査を暫促してる第上内務、外務時常で第上内務、外務時常で 三回に取って終輸を敢在してゐるらしく少な があるさのこさであ

ある さ 野職する金新京チーム一行は二二十四日午後四時より大連営業職 全新京チー 明朝着連の豫定

中四日午前七時四十分看列車で看 連の謙定である

大連海運は代表融資佐々木職次即大連海運は代表融資佐々木職次即 大連海運への 記の如く分の間滑き連絡の

内紛再燃か

本作名こことさなった 地頭分會、大廣場分會、 繊本社東分會、 繊本社東分會、 大廣場分會、 地河口分會、伏見避分會 地河口分會、伏見避分會 一一日鄉里長崎に於いて墨式 上下ので二十五日午後四時二十分 上下ので二十五日午後四時二十分 上下ので二十五日午後四時二十分 上下ので二十五日午後四時二十分 上下ので二十五日午後四時二十分 上下ので二十五日午後四時二十分 上下ので二十五日午後四時二十十分 上下ので二十五日午後四時二十十分 上下ので二十五日午後四時二十十分 上下ので二十五日午後四時二十十分 上下ので二十五日午後四時二十十分

氏の脱退によって一腹に対したが で解に踏したは表触のみで残じれが でないまたも代表は泉の格子を避ってイザコザが起き、海務局へも その態度はまだ遺憾さされてゐる 市のため自邸で死去した、享年五十三日養國通』元古河鵬整部武参 福地信世氏原

更動界の

大商大敗 大連滿綴對大連

改選を行ふ答

具

眞綿絹綿

カボク綿

は

②三河

東京 大連伊セ町 大連伊セ町

結果一味は約六名位で によればかゝる大がか

部で取りを置行する

! 味美に口葉青に目 時一十前午自 時二後午至

動りこれに関しては

日午後一時から吉野町鳴戸で定時 標管を開館、役良吹選の網裏 組合長 吉川常次郡 副組合長 稲葉 彌吉 副組合長 稲葉 彌吉

組合の總會 紫銀合は廿二

階階

經由肺途につく豫定です にまじた、大連に二泊後安率線 キャピタル愛煙家 『忠臣藏』招待御 右機統織(業職)は明二十四日年前半に耐く事で確じます故、依て五百名様に御招待券を差上げましたので本日 込者多数に付富蔵か否かな電話でのお尋れは御容枚類ひます

本日警官御立會の下に抽籤の結果に

若し搭伝統の参りませんお方は御搭作連れて思る

松素東洋行

申込者各位

學軟式野球大會

五月廿一日より

廿七日まで

内地で嚴重に續行 新いいでは、 一世のでは、 一世ので

大密輸事件

張承明夫婦の取調べ

エ などもあが理事としてはそこに承証してなっなつたものである 匪賊に襲はる

近來稀れな

長の一行漁業總局分局

高尙味ご清楚感を偲ばせた東京好 み

秩父伊勢崎結城縮絣・ 變り

京吳服・帯地・東京本染ゆかた

り。依つて後世一戦事ある院の用 サア、これは乳らぬ。八百萬曜や サア、これは乳らぬ。八百萬曜や カア、これは乳らぬ。八百萬曜や は立てんさ、左部の場處へ全 日 は立てんさ、左部の場處へ全 日 は立てんさ、左部の場處へ全 日 は立てんさ、左部の場處へ全 日 は立てんさ、左部の場。

てこれはハッキリ歌めたさころで

願やら、更に触、八の字のつく大ら八千萬輛やら、それさも八十五

日

浦

第十七回目の

膳

(113)

忘

是れば正直に難しい。

無惑に立つ後女悪は必ず此の晩れた。 を女主は、そこで初めて持趣はこれが、他 を女主は、そこで初めておる。又最 を女主は、そこで初めておる。又最 を大きは、そこで初めておるが、他 の特徴はも年動画の観格な持趣は の際に於ける管織如何が、彼女選 の際に於ける管織如何が、他 の際に於ける管織如何が、他 の際に於ける管織如何が、他 の際に於ける管織如何が、他

内外第一品 新鮮·偏良

之

松竹樂劇部を語る

家された立體的効果を難した舞歌の中で、彼女達の練習の結果がそるやうな彼女達の練習の結果がそるか、血の出

から電腦に採売してるる 職は何時までも興料駅の切札的役別治が大正、昭和さなつても思し 日活の『忠臣藏 第一回は明治四十二年 た、さころが二十二目主催者の方所に特別出場を興出て用意してる 原に特別出場を興出て用意してる 製行されると関き、法健者の市得 製造を現出て用意してる 本人 ま こ十六日から 協一二十六日から協一二十六日から協一工十六日から協工と対する 松竹楽脈部の

との一興行にのるか反



さだけでは、まるで雲を滅むやう 物の費用 一棚生は、この部だけを 地震のでの日光神像響 かしたこけ続の楽弱は、たゞこれをしたこけ続の楽弱は、たゞこれ 吉紹公が、 とえんげ

を知れぬさは、最早探索の手も切れれるとは、最早探索の手も切れれるとは、最早探索の手も切にれたも同然」にれたも同然」にいたも同然となる。 でで何から、埋漑のあることは、事なる前分は擬な進めて、 事るのを、ちつさ聞いてぬた吉宗公ではやくあつて、 それでは、日光に必要な







だってあり、 野水清津が千萬嶋の貨物

で その王座を鞭戦に続らればならなかったのである、しかし、潜域はその西方に擦がつてるる巌 では、その王座を鞭戦に続らればならない。 では、ことが明白になり、

おいて価油の製造に依つて有名で、あるが、更に北銀の重要産物で今

なり、かゝる深海に大防沙塩を築 とここは容易でない、更に潔潔を に続いここで、巨致を接じて完成 に続いここで、巨致を接じて完成 した地立地も九萬五千平方米に過 があまり

北鮮三港を觀る

天然の良港、清津

期待さる、将來の膨脹

する権限を要求する輸出入並に其の他の取

は 州郡江雲藤所会に墜鞭の如く理地 鬼な助鑑め、接跡である、際へられ取 行際み、標卉外称賞亞綱亞局繁三 定た乗へる模様である、際へられているが、展近甲央 鬼は一部が為には人きする逆音響 (まれば) なの意間に優れて來た某氏の謎に なることが特明した機様で、診法 はまれば よれば なることが特明した機様で、診法 はまれば なることが特明した機様で、診法 はまれば なることが特明した機様である、際へられ なるが、展近甲央 鬼は一部が為にせんさする逆音響 にある 職子のを開催し最後能決 になることが特明した機様で、診法 はまれば まれば まの意同並に同氏の現地調査の結 なることが明りた機様で、診法 はまれば まれば まっき回並に同氏の現地調査の結 なることが特別した機様で、診法 はまれば まいき回ばに同氏の現地調査の結 ない はまれば まいき回並に同氏の現地調査の結 なることが特別した機様で、診法 はまれば まいき回ばに同氏の現地調査の結 ないがない はまいま はまいました。

内現存の過剰銀に對しては、正 電な補償を要求する 機限を要求する 機限を要求する 機限を要求する 機限を要求する 機限を要求する 機関を要求する の他の 取引を統制する権限を要求する の他の 取引を統制する権限を要求する の他の

教書に失望

紐育株式崩落

による食識所令並に

、教書の計旨を盛つた銀法案

一つてたけ

滿洲商議令

結局發布されん

關係當局愼重に檢討

が大統領は二十

割五分を限度に

壓迫な受けた場合、小作人さし

鍛を發券準備とす

送附された教書の主眼

農を壓迫するものであるさのおける水田の創始者たる小作

で設ける制度な箕施したが

これを重新する場合地主が保護 満人地主で小作契約上に不利な を契約も開墾するに當り、 鮮農が小作 たさへば満人地主さ鮮農が小作 は附近の河川を利用して水溝を 護さなる唯一の武器は水利權で なれば、浮ばれぬのは鮮農で

作鮮農の歴史加頼みられない組生じつゝある際、地主に厚く小生じつゝある際、地主に厚く小 さになれば、百萬鮮農は何によって地主の権利下に帰属するこれが、 廢を絶叫するのは當然である 圓程度の涙金をもつて がなく、總督府が一ケ年二百萬 さしても對鮮農問題にづいては

小作契約は調停されて行くので ても水溝のないために妥協し、 まいから改革かする必要があ

せればならぬのであるが、其最

地主さしても良い水田地はあつ

て對抗のできるものはこの水溝

水田地の生殺権は僅か

(四)

無視さるム鮮農水利權

百萬の鮮農にたいする死活問題

であるさいふのである。

水利合作社

なる特殊事情もあるので一般

に補助金の如き形式で賦課金を徴 事會社では取扱を異にし、自教的 取すること、なる模様で、一方滿 、滿鐵に野しては國策機

滿郷の賦課金が常然問題

支那の借数し 六月內入荷宗

いなるものを見られて一ある

を懸念されて

神戸日米 神戸日米 第二回 第二回 第二回 第二回 第二回 100 m | (分) 第二回 110 m | (分) 110

大阪棉花

のため暫時衛 のため暫時衛

(値値値を対している) 100円 (電性の) 東中 (電性の) 東中 (電性の) 東中 (電性の) 東京 (東京 (生産の) 東京 (理性の) 東京 (東西の) 東京

の小変は辛うじて處分へ衛完了の豫定である

支那側の自覺から

中華滙銀整理有望

体業の已むなきに至つてゐたが、 日機運に職ひされ、昭和三年以來 「体る中華演製銀行は猛跳なる排 せる同行郷地王推薦氏さ日本脈の今郎同銀行整理の財師を以て來朝、保糶の巴むなきに至ってゐたが、 が、 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でで、日支經濟、二十三日より出 ででいるので、日支經濟、二十三日より出 でで、日支經濟、二十三日より出 ででいるので、日支經濟、二十三日より出 でで、日支経濟、二十三日より出 でである。 でで、日支経濟、二十三日より出 でである。 でで、日支経濟、二十三日より出 でである。 でである。 でである。 でで、日支経濟、二十三日より出 でである。 でで、日支経濟、二十三日より出 でである。 でで、日支経濟、二十三日より出 でで、日支経済、二十三日より出 でで、日支経済、二十三日より出 でで、日支経済、二十三日より出 でで、日支経済、二十三日より出 でで、日支経済、二十三日より出 できた。 できたた。 できた。 できたた。 できた。 できた。 できたた。 できた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できた。 できたた。 できた。 できたた。 できたた。 できた。 できた。 できたた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。

かる(但し今期は五月二十三日現 る 教人なるな以て省略) る教人なるな以て省略)

東京株式

特產奔騰

大手筋買氣から

同行戰務理事原田梁二郎、興業銀

よくなかつたのである。

、風俗其他な参酌せなが悪いのではなく、從

けふ東京で王總理關係者と協議

育支金融界 工課長談商

電氣工作物

規定改正案進捗

麻袋ボ

輸出筋買い

大豆暴騰

全朝の定期は銀安ご輸出筋の質に 暴騰を辿り豆粕、豆油は大豆高を 移して昂騰を示し高粱も銀安に強

大豆は先高軟機への折縮満洲人棚に性か三井三変変隆等輸出筋の現 が、二十三日前場では倫敦市場のでは 体日明けを機像つて「燃出強かなりてるた が、二十三日前場では倫敦市場の では、三井三変変隆等輸出筋の関係。

の及ぼす邦暦の經濟質情調査における

近藤く支那郷の悟るこころこなつ まりも震ろ支那の領金者及び事業 よりも震ろ支那の領金者及び事業 を議するこことなつた、順ち振日 显信今期業績 利益金增大一割

は困難で、九月より施行に至るも での施行も腔定方針で電視で、診法 は困難で、九月より施行に至るも での施行も腔定方針で電視で、診法 は困難で、九月より施行に至るも での施行も腔定方針で電視で、診法 に関係して関係の型がである。 に関係して財務省裏門家の意見を を選が表するので早急の管理 かに就いて財務省裏門家の意見を を選が上で、大月より施行に至るも で、ただしこれが質施に整つては種 に関係して財務省裏門家の意見を を選がするので早急の管理 かに就いて財務省裏門家の意見を を選をするので早急の管理 かに就いて財務省裏門家の意見を を選をするの、と、と、、は通貨運輸の二割五分を銀を収をである。財務省に関下六億九 のと観測される、なほ談法令施行 の二割五分を銀さする為には現在 の全解有高七十七億五千七百萬州 銀準備補充額は 十三億一千萬オンス でなるの一物 (地) 一十六萬圓に塗する

◆現物前場(銀数)

◆現物前場(銀数)

◆現物前場(銀数)

大豆(探物

出來高 三百車

出來高 三百車

出來高 三百車

出來高 五車

出來高 五車

出來高 三千三百函

出來高 三千三百函

出來高 三千三百函

出來高 三千三百函

出來高 三千三百函

的に激増した結果で 萬餘板の繼承を示い、現稿は五千六が、大見は七千四

後に来りかの銀た アメリカの銀た が、教育の内容は極いない。

◇・だが、これが具体化すればア タ・だが、これが具体化すればア が観でよいこさ、なる、必然能 が観でよいこさ、なる、必然能 で観に取りての好燃料だが、今 の戯市場には大した響きを奥へ ない、イヤ燃料はすでに置ばれ て了ったのかも知れね。 管を二分増の一割にするかも知 れねさいふ、特盤不泥を吹たれ であってるかも知れれる。 であっている、特別では大して今事配 でも一部にするかも知 れれさいる、特別でではない。今

地域 今射越屋商店 端語管

高津慶子・

日までにお使い下さい

ドロテア・ウイーク カモである りかごの学ニュース

チ蒲 ヤツカリしてるわネ 料金●五 十

は中央映畵館

館

陸門光三郎主演 助太刀商賣料機能が解主演 海

監督後藤岱山 映画 鳯 内 廿二日より二日間

●廿三日まで新月かつら川南平田清・花井廟子共演中 毛木中藤雲南 利下野間井 か林龍光 峯双ほ太之 ●廿四日より日活令年度超大作 廿四日廿四日間 映巢館 國館 牢の裏 津村博主演 卅卷 マルクス四人兄弟の 登漫書 ・空前の大巨作! 大帝國行進 原名カヴルケード 原名カヴルケード フォック社会養学・・ 實 大學の若旦那 廿二日より二日間 武者繪別 武勇傳後の若旦 愛のゴーストップ 中野かほる主 愈々廿六日かぎり 長兵衛と權 街の艶歌 女盜縮緬頭 世三日は封切

環状 素 素 入 満

機能も多く満洲に輸出さるべしさ ・ お記書もあり、終端を設けんさ する記書もあり、終端を設けんさ である。 達すべく期待せら

めて機便、期待したほどのインフレーションも別がしたほどのインフレーションも認めまいさあつて、株式界はスツカリ腐り、投げもの総部、ニユーヨーク市場の如きはおかげて株質の一種脂肪を測じた。

海外市況は倫敦銀塊現物同事、先 物十六分一高、組育銀塊同事、 質替同事、涯申九七元四五、涯煙 九七元〇〇、大洋九六元五五、涯煙 九七元八四五、涯煙 九七元八五五、涯煙 大百九圓垂、上海標金は十元方高 水百九圓垂、上海標金は十元方高 大八れ當市鈔票は六十五錢安さ下 放れて寄りアト更に六十五錢安さ下

沙票低落

等年銀代 現物 10代 立 10代 な 10代 な 10代 立 10 幣對金(現物 105、40

對金(現物 10代) 10代) 18代3

哈爾德(七月月服 小八月月服 小八月月服 小八月月服 小八月月服 小八月月服 「一大月月服 「一大月月 「一大日」 「一大日 「一大日」 「一大日 「一大日」 「一大日 「一大日」 「一大日 「一 「一大日 「一大日 「一 「一大日 「一大日 「一 「一 「一 「一 「一 「一 「一 「一

奉天

東地相場 全票期(現物 平公司 本票票(現物 10至710 全票等(現物 10至710 全票等(現物 10至710 全票等(現物 10至710

愛のゴーストップ 鈴木澄子主演

定期食合高 (世二日) 定期食合高 (世二日) 前日對比較合印減大豆 三〇二一車 二二車高梁 一〇三九車 二二車高梁 一〇三九車 二二車高梁 一〇三九車 二五百函 全五百函 全五百函 全五百函 二十三日) 八六、〇〇〇枚 二七軒

師

で妙な無がする。 況(計画)

市

8 活

に しソウエートで提唱してゐる様 に しソウエートで提唱してゐる様 に しソウエートで提唱してゐる様

、から養生せしめるのである、露 てる外ないて繁明したれば様互接膨低粒に必ずや締紋圏 も同様の総集さなる無急が強いのれば様互接膨低粒に必ずや締紋圏 も同様の総集さなる無急が強いのれば様互接膨低粒に必ずや締紋圏 も同様の総集さなる無急が強いのかいて日露隅圏が相事ふこと、な 獨隅國間に問題を生じたる場合に於いて日露隅圏が相事ふこと、な 獨職國間に問題を生じたる場合に

れば同地の諸新聞は中國航空公司 の責任者の談話さらて左の如く場

職へ上程可決される密 ・中の外務官制改正案、南洋殿管制 ・中の外務官制改正案、南洋殿管制 ・中の外務官制改正案、南洋殿管制 ・中の外務官制改正案、南洋殿管制 ・南洋殿管制

外務官制改正

哈府總領事館へ

大田大使に左の如き訓電

『天津二十三日登岡通』 展示解は 学記録さ共に二十二日午前十時各 学記録さ共に二十二日午前十時各 が表験別種に芝罘に郷着した。

一、有に伴ふ微算案一、有に伴ふ微算案

馮の行動監視

直にソ聯官憲へ抗

支那紙の論評

結局日支諮問委員會召集か

聯盟と承認問題

問題に関し支那紙は左の如き論評

通車問題

殷北寧局長談

が起っ、 によって番判 を受けるこさになるわけである を受けるこさになるわけである にあるだけである によって番判 にあるとは常然の瞬結 にあるとは、これることは常然の瞬結 にあるとは、これることは常然の瞬結 にあるとは、これることは常然の瞬結

では此の では此の 一 ヴァドル 國が投票しなかつたにせ 実和國の滿洲國承認はジュネーザ しいては 難に 職能が満洲國不 実和國の滿洲國承認はジュネーザ しい しいては 難に職能が満洲國不 しい されるものと信じて居り、この委

間ですさいふ態

で行つた滿

臆測區々

華府の外交界

ルショックを東

滿洲國承認は

するやうな危険を敢てするのか怪って他の加盟國や米國の感情を害

以て満了。したにつき支那政府交通 以て満了。したにつき支那政府交通 をするこさ、なり鑑前の設備その ま、な引受けて事務を開始した、 ま、な引受けて事務を開始した、 は最高電報局では海底電線事務 では海流電線局では海底電線事務

法律上の機能をう

而相互援助條約

| 現的第一大條の | 大阪のである、且つ今 であらう、併し理事會は今直に | であらう、併し理事會は今直に | であらう、併し理事會は今直に | であらう、併し理事會は今直に |

のものさも事態問題さして財扱に たさするジュネーデの郵便嫌法に ものものは中華民國の切手を使 まりのものは中華民國の切手を使 なりのものは中華民國の切手を使

を示し財界も一般民衆も速にその實現を期待しつくある得る見込み確實となり、北支那一帶の人心は緩和の傾向《北平特電廿三日發》通車、通郵問題が南京政府の議定を

し、通郵問題は滿洲國承認を別個

に至り通車交渉再開され、主さしは一時頓挫の形さなつた、最近

度である、即ち六、七十萬は満 のでその進行程度は判らないが のでその進行程度は判らないが り毎年河北、山東、河南三省か ら満洲に出稼する民衆は百二十 ら満洲に出稼する民衆は百二十 のでその進行程度は判らないが

に對し左の如く打電した・

謝外変部大臣は二十三日午後際されたがこれに黙し滿洲國

十三日附發

或

週郵問題も好調

使 公



全京

所 行 發 地番一卅町園公東市連大

吉 有 期待を双肩に擔ひ

ゆうべ東京發渡支

金主は上海に

日南京より上海に來り黄郛氏を會

東京二十三日 愛國通 サ 共和國の滿洲國承認の陰にあって勢力したレオン・シグエンサ氏に野じ、郡突に家米所氏の組織する國民外突同盟では滿洲國皇室を開発がある。 蘭畵を贈呈

利害無關係國の なる承認

謝外交部大臣の談

離け至くこれな歌巻してゐるが、「おける九ケ画像約に關する微觀さ」の結果有吉公使の歸依と共に開か」と称二十二日發

「これに國践歌呼が一般形象にこれ」いひ、フィリッピンの態度さいひ」れる日支突滅には続ろこのため郊東東京特電二十三日發

「これに國民歌呼が一般形象にこれ」いひ、フィリッピンの態度さいひ」れる日支突滅には続ろこのため郊

承認は支那に痛棒

は好影響

してサ國政府が滿洲國承認の難けなことはあるまいさ見てゐる。而

樂々と服める!

春から夏~

今度は政府案 移民制限法 ブラジル議會通過か

ない は 値くまで 積張ってい い加減忘 れかけ に頃にひよっ こり 齢表を 出した

宇垣總督談

現下の球局につき次の如く語つた人間に病氣がある如く又夏が来れば雑草が生き返るやうに関ネれば雑草が生き返るやうに関ネれば雑草が生き返るやうに関ネれば雑草が生き返るやうに関ネをはでいてない。病を職所にいるない。大きないの時は勝者がある、風家機關のな局に関ってるからで、實に見つな局に関ってるからで、實に見つました。 る宇宙朝鮮總督は二十三 日發國通」近々上

海底電線會社

近衞公政局觀

の満洲國承認を否認するだらうさ は投票もとなかつたのであるからに指束さるべきものなりさし今回 かつた事を患ひ聴した、警で同國よ職監加盟國たる以上總倉の決議 アドル共和國が代表を出してゐなよ職監加盟國

点に禁する法律的義務を限すこと は接票もしなかつたのであるから

は近衛公は左の如く語つてぬる 高橋瀬相は餘程責任を痛感して 高橋瀬相は餘程責任を痛感して 高橋瀬相は餘程責任を痛感して 高橋瀬は左の如く語つてぬる は近衛公は左の如く語つてぬる

線でこれが支配権は英國側で有し海、煙塞、太古間を連絡する海底

英支間に締結された條約により

推衣の小粒 和され、小兒でも病人でもラクに服用 牧され、小兒でも病人でもラクに服用 牧され、小兒でも病人でもラクに服用 なった。 。 なった。 。 なった。 なった。 なった。 なった。 。 、 なった。 。 。 。 、 なった。 。 。 。 、 なった。 。 。 、 。 。 、 な。 。 、 。 、 。 、 な。 。 、 。 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 。 、 。 、 、 。 、 。 。 。 。 。 、 。 、 。 、 。 。 。 止する要なく休まず連用し得られます

微量で濃厚

濃厚にヴィクミンを含有し れまでの如く大量の油を服む要がなく その何十分の一の少量で足ります。 して居り、

鱈より百倍以上も

用し得ること」なりました。 バが出來て夏冬にかいわらず喜んで連

ハリバは北洋深海に棲む聖魚の肝臓よ

腥味が無い 一粒は質に鱗肝油の一盃(四瓦)と同等し砂糖の衣で包み、小豆粒ほどの大きでにしたもので、腥味を密閉し、そのでにしたもので、腥味を密閉し、そのではないの変魚肝油をバター状の小塊とな

は僅少でも、充分の効果を得られます の力價を有して居りますから、服用量

かち米隊市長、岸田駐役外各参事かち米隊市長、岸田駐役外各参事とれたの事項につき協議したて開催

旅順市參事會

田

不紙夕刊共十六頁

英支空路交涉

るが以下の所を総行の影響でもう の職を巻き起しなり何感鋭は同地 方と聴怒場の行動な内低しつゝあ 方と聴怒場の行動な内低しつゝあ

なほ市繁任宅は御市駅舎跡に四萬 五千園の豫葉を以つて十六月分新 製ぜんさするもので米殿市長以下

がいる。 ないれ遊の家庭内のここでも空からな他たちもません。今のうちから女性たちもとないのではもう間に合いているではらり間に合いている。

五號一、大八〇圓より同五號一、大二〇圓と 五號一、大二〇圓と 五號一、大二〇圓と 十一級 五號九〇〇圓 十一級 五號九〇〇圓 十一級 五號九〇〇圓 十一級 五號九〇〇圓

支那語檢定擬試驗問題集

市况

下卷月末發行、一二等姓の試驗を試む、試驗迫れの試驗を試む、試驗迫れ

10五、10

掃祭のこの

が先づさういふ方面はその道の

局の中心點があれば政権の交代

政策がないさ

老幼の保護は

すから、被害は第一線の勝士だけ 銀砲や大砲以上の威力を搬ふので

主婦の勤め

加藤航空官夫人

加藤實子女史談

るわけで全く恐ろとい世になった たちも一様に直接突撃の機構を蒙 が悪い世になった

さ思ひます。空襲のおそろしさ たヨーロッパの人達は往年の大 たヨーロッパの人達は往年の大 歌で十二分に味つてぬます。だ から防空間題は今日アチラでは 一般の常識で、都市計畫には無 論のこさ、各家庭でも相當防空 般備にお金をかけてぬるやうに 聞いてたります。

所現制度によい 所現制度によった。 「大変制度」と

廃止は時々唱 へられてウ

日系三割、

滿人二割五分減俸

俸給

ものでございます。

めるかを知るこでが出來る。

して、株に日本の立場が難しくな 総に立つ男性のみに殴られてぬま して、株に日本の立場が難しくな 総に立つ男性のみに殴られてぬま して、株に日本の立場が続い 懸されを暫を機るものは確と繁一れて水はりました場合、豊なら耐火に はりました場合、豊なら耐火に はいました場合、豊なら耐火に はいました場合、豊なら耐火に はいました場合、豊なら耐火に して、株に日本の立場が難しくな 総に立つ男性のみに殴られてぬま

ないものと致しますれば、せめが、どうしても戦争が難げられが、どうしても戦争が難げられが、どうしても戦争が進げられば、といますが、どうしても戦争がない平

にさつては戦争のない平愛と社會人類の幸福を希

さた機能しませんから至ってのんさた機能しませんから至ってのんです。女性だけではありません。いざさなれば第一に空襲をせんがら至ってのんりまないがさまれば第一に空襲を

行機が頭の上へ現はれて緊張をおいて影響さなつたら何時酸の飛

老人なな時落着

常、特別手幣、特別手幣、

では、若し五百キロの関係でも投下 とれたら、ごれ一つさして安心の は、これでは、だれってするが、では、これでは、では、では、これでは、だれでは、若し がからほんさに心細い話です、若し

せう。それだのに耽心の主婦が氣 版の主婦の大切な低物でございま

いた他の國外

一級 一號九、〇〇〇個より同一級 一號九、三六〇個と 五號五、八八〇個より同 五號五、四〇〇個より同 五號五、四〇〇個より同 五號五、四〇〇個より同 五號五、四〇〇個より同 五號五、四〇〇個より同

F

を失つたり腰が抜けたり

なき、たり服が抜けたりするやう てはざうにもなりません。かれが れからかういふ方面の訓練な受け るさ同時に物に動じない精神の優

総と、物味に大変に支給と、物味に大変を

▲鷹任官
一級 一號五、八八〇個より同
五號一、三四〇個迄
二級 一號五、四○○個より同
五號一、一〇〇個迄
五號一、九二〇個迄
五號一、九二〇個迄

綿糸聢り

命たおびやかされるわけですし

天の川の發電所に爆弾を投下され

舊幣囘收期限延長

更に七月より一

から市場の需要に腹と得られるさし芸女 いから市場の需要に腹としているさします。 しては各方面から挑窓 た鳴へられる小額御歌覧し奉天選 し毎日百萬枚以上を繋送してゐる から市場の需要に腹と得られるわ

洲國政府の

る。政黨全盛時代には政黨がはいからで

行詰れば乙窯が直ちに後な動

つくのに頗る困難な事情あるこ

を語るものである。

ふのは、事件

はるいが、

實際は後網内閣の準

公良大豆種子

全滿各地方に普及のため配布

満鐵滿洲國の合作

こそは諒終せればならわ。

の所さかの理由ばかりではな

人心の極度に動揺せんこさか

観説に聞ひて時期を待つてる

の成行を静観して菩堪する

說

後個内閣運動者及び一般國民が 臣、此まっても不忠、進退開離閣僚の地位は、投げ出しても不 **登見される筈だ。現在の國民中**

戦奉公の一念を忘れてはなら 者(二者大略一致す) も必ず忠 時、その中心は一般國民にあら ればならね。開催は今日の場合 倒閣運動者、乃至後繼內閣運動

經調會の

時は更に非常時になる。

の變態は益々變調さなり、非常時善處の途を誤るならば、 政局

◆空氣就取締の程度は如何なるものであるが、恐らく市内人家欄幣 であるが、恐らく市内人家欄幣 ル大統一 銀教書に不満 領の の趣旨も?と思ばれるが如何 歌の趣旨も?と思ばれるが如何 歌の趣旨も?と思ばれるが如何

の意見では思ひ切つて買ひ上げた。 鍵を直に通貨に使用することを希響

新吹正解給令である

銀副總裁談

事業統制の實を發揮

の銀を葬る棺桶案だり 銀ブロック議員の 反對演說

副總裁は二十三日大要左の如

家教書職會提出につき窓井二十二日發國通」ル大統領

市場增設案 聖德街桃源臺

市產業委員會

式(2期)

· 新學期開講

フレ派へ

こ高粱不申であ 調な辿り、豆粕 腰な辿り、豆粕

書は要するに おるが大統領 を銀さするた

年来職ぎ抜いてあ

定のうちる鬼服を主なる諸氏左の二十三日韓』二十五日大連入港線

京期

うらる丸船客【門司特電

米

ら健康に轉向せよ! 病衰か

認わりしほか大樹原家に同意した戦後還を廿年にしては如何さの希

*

の人

素は胃腸にあり、助力

・健康 胃 ٤

腸を整

へる

教授佐野利器、陸軍新聞班大島高特、檜垣健一、南瀋鰕楽重役、畑尾成章、日瀋観光社佐野繁、畑尾成章、日渚観光社佐野繁、畑尾成章、日渚観光社佐野繁、畑尾成章、日渚観光社佐野繁、畑を本四郎、貿易商土出送、幾

れた、総原何等其體能の効果に要された、総原何等其體能の効果に要されなしる。この性のよい他の中に概がである、この性のよい他の中に概がある。この性のよい他の中に概がある。この性のよう思報では、他の対象に要された。 ヤナ州選出ロング氏は上院に於て ものではないで述べ又ルイジ

なほ吹良大豆は外見および複油量、 でもに多く今後歐洲市場で米画方 は際脱に腱られてなるので、更に は悪脱に腱られてなるので、更に は悪視に腱られてなるので、更に なるがればならぬが、その熱に

せればならず、これは昨年度より (清鑑)の陳試驗場が暮らその仕 事に離る筈

空氣銃の濫用 迷惑生

に驚つて確

EC三度目の被害を受明子を射抜かれ、小生明子を射抜かれ、小生

にれる外が緩慢のため、思はれる。 関の居るこまな時々見 これる外が緩慢の居るこまな時々見 察するさ、下方よ

◆やる場所は少し足を外へ運べば 者で懸しれるが、初くも斯かる をは「栩然の地位の人であり、又 職然適用させたくない。 郷師山を見すさの諺は此の場合 場所で發射する場合、鹿を追ふ

街路の取

市

株

五品

況(生)世

19年月壹 議義明快日本一! 日本商品の海外躍進は今や世界の驚異となつてゐるが、その理性の原動力に英語が重要な役目進の原動力に英語が重要な役目進の原動力に英語が重要な役目進の展立されば成功は期した。 一世界の日本を意識する者を務めてゐる事は争へない事質を呼ばなければ成功は期しまる。 一世界の日本を意識する者を務めてゐる事は争へない事質となってゐるが、その理解が重要な役目を持続が重要な役目を持続が重要な役目を持続が重要な役目を表現した。

米 二二五六三 二五二〇〇二四六〇〇六

の人無者 万五五五五五五三三一 万五五四四二二三一後場一節 特〇〇〇〇 豆粕現物、先物 五二三人〇〇 五三九〇〇 五三九〇〇 五三九〇〇 五三九〇〇

包 米 出來不申 包 米 出來不申

十枚 11110 九四〇

食慾進まず胸やけしてすつばいき水の出る方、食もたれる方、胃が 異古しく固い方、はき氣 のある方、腹の傷む方、腹がしぶり痛む方、胃が 重苦しく固い方、はき氣 のある方、腹の鳴る方、腹がしぶり痛む方、胃が 重苦 はら ない方、いかに滋養物を食べても 消化吸收できず元氣衰え類色蒼白の方、結核體質等で茶養の 吸收を迅速

○現物後場(銀建) 大豆(模物) 一大豆(模物) 一大豆(模物) 一大豆(模物) 一大豆(模物) 一大豆(模物) 一大豆(模物) 一大豆(模物) 一大豆(模物) 一大豆(模物) 一大豆(模物)

大豆(袋込三六四〇三六五〇)

小雅 三八〇紀人 全量円五拾録 大雅 八五〇紀人 全署 円 (文研甕川原華粉末) 一八〇瓦人 全番円五十銭 東京定議三田進新町東京一四四三五

英英男英華邦英女名で大学文学の大学文学の大学教育を主要を表示の大学を表示を表示を表示といる。

「規則書奏郵券二位」 電話四三〇八番 英和タイピスト 學院 中

權威ある著者幸勉先生苦心の快著忽第一版を賣盡菜支那語學習受驗者渴望の必携書!

生徒募集

張學良が計畫した

大規模の築港計畫

水利合作社

九番地鶴屋洗布所で

大連の変字新聞に、日浦観光社・大連の変字新聞に、日浦観光社・大連の変字新聞に、日浦観光社

等法院に上訴した。

日人はこの外彌生町松茂里底館女 同人はこの外彌生町松茂里底館女

安を張った。安良一同料学程度に搭徐一姓の盛

滿鮮人の組合創立

田經營合理化

の出來事日滿合鵝の都票はひごい

野き繁盛を教へ、対兵説は一切お 下の男女職でも入撃させて、歌み 悪安東分省では、冬髪被に民衆

市民意民氏に極度の歌感を強いて、東等もまた悪だしいこあって、北平野もまた悪だしいこあって、北平野もまた悪だの如く見なすのは侮いで

を贈ることになった を贈ることになった

葫蘆島よ、何處へ行く回

論んでゐたのである

今の所試験時代

友人の名を騙り

本人が出頭遂に暴

ペンの悪事

一日錦州で開催

遊覽列車を運轉

祥鳳丸中山船長談

なほ犯人周貴清の潜伏場所を突き

大川巡査語る

營口楞嚴寺の法要

參詣者二十五萬人

五日間の決算好成績

南外村 ではったが軽我人ば一人」 の事 ちたが軽我人ば一人」 変施の味が大多數の怪 変班が ちたが軽我人ば一人」 で一下 内で掃摸一人捕まつた でがまったけに事などで極少く

た協の事で流 人もなかった境 が落 を動きなかった境

山澤市法係では二十二日 献名を召 関つてツルに渡し東にその後一回 関いてツルに渡し東にその後一回

要求さると機本客中村某さ稱する方に歸宅したるさころ客かされる

主催者側駆

夢の人々

靈魂の導き

不氣味なサイレンで 安東全市暗黑化す

遼西九縣の 日滿聯合運動會

防空演習前の燈火管制

地下の主人も

清津に迫る

滿洲

國は

大石橋當籤者

警官に發砲

蒸餾水は毎日採館・子居ます

怪滿人逃

走

石本氏の遭難經緯

王貌漸やく判明

氏の最後の言葉「射ちなさい」

婿さんは澤

山ゐる

11

刈將軍の挨拶

多少に拘らず御用命願ます

大連市伊勢町二十二番地大連市伊勢町二十二番地大連市伊勢町二十二番地

毒 競造製薬 膏の 確的能効

勢町

局

すで全部局薬るあ用信頼

捕つた元營長の自白

明太魚等で相當の成績か舉げて 居るから近來行詰りた数じて居 ち内地の漁業家の出漁を見るや うになるかも知れのがまだ試験 時代で將來果して同方面の漁業 時代で將來果して同方面の漁業 時代で将來来して同方面の漁業

が 活面の無電放送 が なくして居る

の長、経谷徳館 一般と、経谷徳館 表して蜂谷穂

さてたる次第 本日はこの盛大な歓迎を受けた 多大の御援助 令官は での歳形ありこれにたいし変刈司

如く釣糸をたるゝには 架に適するのみならずその名の

『書天』來る二十七日新京において舉行される滿洲國武道大会に出てあったころたの如く決定したであったころたの如く決定した。 同連瀬川生盛、同稲葉食吾、同疾 福島鶴太郎、二段峰良平、同矢 尾勝治

は特望の業理的特殊製料

奉天省の選手 滿洲武道大會

横井建築事務所 上學士 報 新 義 男 大學市紀伊阿八五公建學之 三選 大學市紀伊阿八五公建學之 三選 五五五九一等 三選 五五五九一等 三選 五五五九一等

絶好 の場所であるさ云はれ 合意か密賣淫か 在の外由緒ある關帝廟、娘々婆 を市さとて遊覽地の風格な具備 と下されて近野地の風格な具備 大時 (1) され軽くはの (1) され軽くはの (1) され軽くはの (1) を実選者は左記七名で、 (1) を実選者は左記七名で、 (1) の幸選者は左記七名で、 (1) の幸選者は左記七名で、 (1) の幸選者は左記七名で、 (1) の幸選者は左記七名で、 (1) の幸選者は左記七名で、 (1) の幸選者はたむして、 (1) の幸選者はたむして、 (1) の幸選者は、 (1) の養選者は、 (1) の養選

鞍山にをかしな悶着

前記ツルはまる四月末まで博多 で飲食店を勢んでるたが鞍山にて、 大学の来鞍の上開店準備中にて、 それまでは三名さもカフエーや た館、飲食店に見習動めなさせ では一条のででするではついて は何も強制したものでなく尤も 会三個を女に何か買ってやって くれき渡されたので強ってはる。 が常人同士が勝手に行ったさ ながな人同士が勝手に行ったさ 職に要出し、 をは、一本のでは、二十日の独日以来がラ酸として。 を称に扱ったので天氣の定まるを、 をでは、二十二日までの変にから、二十日から、 を称に扱ったので天氣の定まるを、 を称に扱ったので天氣の定まるを、 というでは、一本ので、 というでは、 といるでは、 といるでは、

大鯤丸大阪着

四日闡們滿皺グラウンドにて學大日本關西角力協會一行六月 地名改稱記念な兼れ一回祭典 六月一日

和洋菓子ご喫茶の店 淡路町(舊三好野跡) 電 喜久屋 Λ 〇六

國幣偽造團捕は 奉天領警の大活動 る

ンの餘罪が續々とあばかれてゐる り取調べの進展につれ彼等ルンペ 四平街市民協

病者見よ

『奉天』小西鵬大十字館金光教布 「中大郎(こ)并上信雄ここ臭龍孫 で全の無心中、観響塾真に取押。 中大郎(こ)并上信雄ここ臭龍孫 できの無心中、観響塾真に取押。 できの無心中、観響塾真に取押。 できの無心中、観響塾真に取押。 できの がいるのを がいる。 できの がいる。 できの がいる。 できの がいる。 できの がいる。 できるの がいる。 できるの をいた。 できるの できる。 でき

物学校長で電物の公園能オーソリ サット目下来連中の公園高端実組合 たづれしました。氏は同組合立憲 たづれしました。氏は同組合立憲

平行に並べます、井桁式になつ ではいけません、野菜を賜に乾 す人がありますがこれもいけま せん、終つたら重石を載せる、 載せると四時間内外で汁が止る にれまでか荒漬けさいび野菜を 生色のまゝ、鹽で殺すのが目的 です、汁が上ってから二時間を

こ存じですか?

夏の食卓の

る時は漬け汁で洗ひ上げなしまな時は漬け汁で洗ひ上げなします。 そこで残ってゐる二十匁の嫌。で野菜を並べます、重石も同様、やがて汁が上って來ますが

味覺·伴奏

即製淺漬け

之は客を見て

日 たいていの奥様は、お魚の骨なごなれてものちれませうし、又鳥屋にこしらへるさせれば、勿論をばからごみ捨て方へ入れてしまひます。鶏の骨さてた。一種の酸物で思ばれてゐるのでさころが、この鳥の骨ででもころが、この鳥の骨や神でできるが、この鳥の骨や神でできるが、この鳥の骨や鳥の骨が、この鳥の骨や鳥の骨が、この鳥の骨や鳥の骨が、この鳥の骨や鳥の骨が、この鳥の骨や鳥の骨が、この鳥の骨や鳥の骨が、この鳥の骨や鳥の骨が、この鳥の骨を高いくない。

美味・お漬物の秘訣

の姿を御覧下さい!(寫真は大連大廣場小學校女生徒の舞踊「すりたつた青空の下で罷解たる健康美を謳歌しつ、圓舞する彼女達りたや小學校の女生徒達は毎日猛練習を織けてゐます、五月の晴れて卷小學校の女生徒達は毎日猛練習を織けてゐます、五月の晴れ

らの點で恐らく右に出るも

應用もたもので中年後の軽裝にふんだ袋帶でなくて終か絽の組織を

○…接帶 の流行も今夏の新

時能感慨さして注射器で内容の 多代でその暇が無いさすれば一 多代でもの暇が無いさすれば一

場合に依つてはそれ丈けで登治

の擦頭は財

奥さまの手帳 魚や鶏の骨の利用・

五月祭《猛練習

頭かな五月祭を間近に控へ

能な流行です。 機本能療法にはやはり切除手術色に館的な多種の色づかひが懸飾 【答】 診院通り蝦蟇順さすれば

ヴィナスの

ボチチェリ

FC144-1510)

が、詩歌各方面に空前の効果を に至り、越築、標識、影飯、ご に至り、越築、標識、影飯、ご

加工。

となって網、紋様、風通風は となって網、紋様、風通風は となって網、紋様、風通風は となって網、紋様、風通風は となって網、紋様、風通風は となって網、紋様、風通風は

田線美謳歌

『シャウカ』と袋帶の流行

王國にも

沙州

日

を検料に載いて熱の反射率を示す、 は勿論ですが家屋を包む壁、屋根は勿論ですが家屋を包む壁、屋根 の他塗られてゐる塗料の色になって響きが非常に左右されることを検料の色になっている。 エかここも考慮せればなられこことか、巧に風の通路を作るさかさてるには家の周齢を作るさかさ 楽史さ人間の皮膚に感する快適度 次に 最も重要なものはご この関係ですが、内地の夏と満洲での際とどちらが後ぎよいか、又どの関係ですが、内地の夏と満洲

者々の息體の中では含水炭素又は 脂肪が燃焼して一部分は仕事のエー を機能し一部分は仕事のエー

右の表に示された如く温度が上昇するに從つて温度が少くなることが人間にさつては凌ぎよい嫉性になるわけです、なほ影迷の親ではなるわけです。なほ影迷の親ではなるわけです。なほ影迷の親になるというないが、 伴に蹴つこさが出来るわけです。出来たらいつでも室内を快適な低いここが出来ないるここが出来なりを快適な低いでいないないないである。 睡眠の問題です快適な室

明に入り、それより起味までに徐 なにその度が軽くなるのが一番合 の疲勞は非常に激しいものです。 一番い、睡眠型は睡眠後二時間、 内に住み得てし睡眠な合理的に取 の後に最も深い眠

登山等

全校遠足――大連南山麓小學校だより(二十五日)

な方ではありません、三年前より 右頭下が幾分腫れましたので某警 を放外科警に診察して敷きましたら が残か腫れましたので某警 『問』 二十三歳の男子、痩形 療法はないか 蝦蟇腫の自 はテンデ游泳をしなかれまで何んさもなかかっな疣が出来までがないますが

量を放きとる事 注射器で内の液

つつ張つて身體にくつつかないの石でした、サラリさして、ピン 石でした、サラリさして、ヒン

古屋市西區名古屋勘業協會) 古屋市西區名古屋勘業 (特第六十四號)名古屋優

東京舞町區開教社、價十八錢 (五月號)發行所東京



かいひます。その原種は鹿や鮒のやって黒い壁色をした稜をです。 前は何んでも南支那あたりでふな前は何んでも南支那あたりでふな、以 まるしな形や色のがあることは

を は誰方も御承知のやうに、 対時は鐵色で、成長するにつれてだん/〜、赤や赤さ白さの疣になる豊通の種類で、三つ尾さ四つ尾の別があります。 四つ尾の別があります。 とし、尾が長く垂れて慢なりも、 でつさ長いのがあります。 り出したこころは強金さ別段がせり出したこころは強金さ別段がせり出したこころは強金さりも、

主なものをざつさ説明するさまなくな形を包のあまりこし

京海外經濟事情(五月七日號)發行所東京海外經濟事情(五月七日號)發行所東京海路高島、價廿錢 其社、價三十錢

國民百科の解剖 圖はすべて

日本人の人體の解剖圖

を経験の一方のみに偏重しないで を経験の一方のみに偏重しないで を経験の一方のみに偏重しないで を経験の一方のみに偏重しないで を経験の一方のみに偏重しないで を対しましたであするそう非常な を表現に関するそう非常な 記事の新鮮とい されましたか

項目數はどの位?

る風に出てastか

答部分的には谷項目の中へカ

本が、これだけの項目を観響な解説、正常を指すといってもなりまして、現が解説な解説、正常を助いるのは経來他にない。 と おりまして、現が解説を観識よく十二年のでありまして、現が解説を記されば、正常をしたの数でも質に一十年以上の内容をでも質に一十年以上の内容をでも質に世界が表面でも対しているのであります。

あり、各地間には 香 號 が付され、それが本文中の地名の項下れ、それが本文中の地名の項下れ、それが本文中の地名の項下は第一卷第七二頁「秋田市」の項は第一卷第七二頁「秋田市」の項の第十四闡を尉き、市街圖と對の第十四闡を開きます。 関係なく理解されます。

授さしたときまして、この享楽 への意識が驚時のブル階級を喜いた。

の一方へ偏る虞があすると文科とか理科

を 使用語字は、漢字・洋字・ 音楽・記録を大小を含して五十六 間も普通活版でなければ氣持のいいインキの色が出ませんから瞬足 でおおでは要大な手動と費用を借まず活版としたわけであります。

非常な變化がありましたが 其邊 十分ですか

潔といふ點は?

やうに社会が複雑となり生活いる~中上げましたが御氷知

ら三十個、鉄器は五十圓から百圓から百圓から百圓からです、ジャウカ十七圓か 配してこれは黒地の銀糸づかひが

して、俗に望遠鏡さして、俗に望遠鏡さして、俗に望遠鏡さ で刺縁の形をしたも 古目らんちゆうさ名 古目らんちゆうさ名 てなるやうでありま てなるやうでありま

の内容を聽く座談會

主催

市東

內京

有

カ

書店

答 現代人の要求に際じる百科 して、時間を費すやうな不便を避解して性質として内容に験文・數 けることに努めましてどんな語でいた。 マ・記載・化學式等を頻繁に使用 も何かの解釋を加へました。

| 輸入されたものでも

ない縁なき衆生の方々に一番こちらから出かけて、お説法――といふのもをこがましい申條ですが、飾らないありのまっな百科のいい所を正直に説明してあげて、一壁大百科ファンになつていたどかうといふので、けふはじつはその材料を付込みにあがつた夾第です。

く順々におたづね下さい。どうか御遠原な

間眼が疲れないの

しく出てゐることを示します。

答 御水知の通り眼は横に並んて造に自然的です。

間 参考文献とい

U

間 その下の方に→ 賃値論とあるの はどう云ふ意味

を関係の意見によりますと終組でなりませんが、機組ですとこつでは即の神經を三つ動かさなければ、は即の神經を三つ動かさなければ、本れで努力と時でもとの事です。それで努力と時では、本れで努力と時では、1000円の対象によりますと終組では、1000円の対象によりますと終組では、1000円の対象によりますと終組では、1000円の対象によりますと終組では、1000円の対象には、1

を 第三の研究者のために各項 を 第三の研究者のために各項

関係はどうでせうか

第した」と被質されたのでござい 変を表は「これでこそがめて日 変を表は「これでこそがめて日 を必要をは「これでこそがめて日

富山房側の挨拶

ろさまんの壁り棚も少くありま 銀であるさか、朱文錦であるさか 錦であるさか、朱文錦であるさか

を (本) 数行所東京 (東北) 数行所東京 (東大) (東京) 数行所東京 (東北) 数 (東京) 和 (東京)

出來る問題であつて、我が順民百といふ項目が御座います。 おり 関連や項目の悪窓が終り、大部分 ですか いまりの 実定が終り、大部分 ですか ですか ですか

地圖についてはどう

工夫されてゐますか

答 作来はやいもすれば剛版を

りますが**國民百科**で

が使つてあるや

0 が別紹め

冨

ペチカ (熊谷利代子書) の少女ででなった。 でなった。 の少女ででなった。

民百科大

中にもられた作品は、童話が大篇、それに劇が一篇、装釘は、同桜の松畑に劇が一篇、装釘は、同桜の松畑 先生の手により、赤煉面を思はせるやうなチャイナバーミリアンがもこさば」さらて、端下校長の文がある。全體を通じてみて著者は、そのを見る角度が、すでに他の子でもさまでもと異つてゐるこさを感じる。「お祝の不知を見るのに、ばらばらにみてるない。そのお果さらて養話であるのに、ばらばらにからなどもと異つてゐるこさを感じる。「我祝の子ではささ形式は違つてゐるこさを感じる。「我行所大連體尋常小學かせる。(養行所大連體尋常小學かせる。(養行所大連體尋常小學 000

まづ國民百科大辭典の 優れてゐる點を順々お話願ひます

のに 科に於きましては桑ひにも既に至 はどう云ふ意味 なます 十二名の服務が発と全部出來上つ ですか 十二名の服務が発と全部出來上つ ですか 東側を繋げますと、第一卷第二 されることを示したもので、これ りま 買「愛」といふ項目のであります。 ふ項目を發照すれば更によく理解 アンオドスの所に、この印が附い 等も項目版が職役、総離されてあ シオドスの所に、この印が附い 等も項目を設照すれば更によく理解 てゐます。との自然 る事をよく物誌つてゐます。

理がありません。 を 漢字を書く時は何時も去順 に 漢字は飛が四角ですから横に に 漢字は飛が四角ですから横に がありません。

殊に掲出された文献は編輯部の 場所された内外古今の信頼すべ きものよみです。此點は臧民百 科の大いに高りとし特色とする ところであります。

カナが良いので

か特徴がありま

要飾物に用ひましたが、優民百科 では「剛胶に語らせる」といふこと をモットーとし一枚一枚に記載と 料の新鮮・正確に並々ならぬ苦心 をいたしました。第一般にば九十

答

答 片カナは第一に漢字とよくで、符號の性質を有し、漢字とで、符號の性質を有し、漢字と

ないのに各帯部域を、彼此参照機案 は?一項一解主義と

一人真の「胃」を御覺下さい。

經濟方面はこの二・三年

た。ありがたう

酸文學も重要な部門として採り入 いますれば御判りのやうに、國語

おられ特に基礎的國語約三千を牧 と、其語用を詳細に説明した 客 概組、一項一際主奏、総称 して、其語用を詳細に説明した 客 概組、一項一際主奏、総称 と、はどんな事ですか と、はどんな事ですか と、はどんな事ですか と、はどんな事ですか と、はどんな事ですか

横組は百科辭典で始めて

ださうですが

どんな特徴がありますか

毛

症

「問」酒は滋養地たといひますがい」 は客間を塩草は絶体にいけませんか、天煙草は(今西菜) でも高と塩草は絶体にいけませんか、天煙草は、(今西菜)

毛の薄き方に

が、それを治さずにすて」

因で始めは冷にたり、打つた

が痛み出するのであ

正になりますと、五年も上

休め業、一時押へ的の密察では、リンの類、或は下痢を主とする氣 あります、解み止めとしてアスピ するもので、殊に本病の如き慢 液中に抗毒力を吐盛にせなければ 虚する原因の毒素を取り去り、血 虚する原因の毒素を取り去り、血 のです。此の淋川原や骨髄節に結 中々此病氣は治り難いのでありま

森田県や骨闕跡に結構して、それない老房物や、種々の懇無毒素がない老房物や、種々の懇無毒素がない老房ができませ する側は本病患者はよく側径じでたとへ一時治つた様でもスケ再酸 海気の原因は能毒、淋毒、梅毒 此の作事業治療法が渡方の最も長いでは一昨年來本紙に此の演方治・當が出來るのであります、當院では一昨年來本紙に此の滅方治院では一昨年來本紙に此の滅方治院では一時年來本紙に此の滅方治治院では一時年來本紙に此の滅方治治院では一時年來本紙に出の過去という。

お越し下さればお目にかけます)は 病気は難しもつらいもので珠に本 病気は難しもつらいもので珠に本 にか苦しい病気ですから患者はか。は 微柔族の人もよく注意して、一日 心臓を放して下さい、常院は整 ら んでこの漢方排毒療法の一切を委 心 【間】肺病は治らぬと言はれますが、ほんとうのことを敬へて下さい。 肺病は不治か

日 科學、萬能論者と、皇派方の妙を知る は肺病を棄物のみで治さらとする。 は肺病を棄物のみで治さらとする 「合」肺病は治ります。肺病不治と

咯血の手當 肺患 相 談

しても降がりません。下熱衆はあしても降がりません。下熱衆はあ 發熱について

情便の根、ジャノヒゲの根、ハト といったの数、アミガサユリの根 淋病消湯こしけ どうすればよいか?

云つて只それを止める位の始息ないと思ひませんか?淋病消湯こしました。 だいと思ひませんか?淋病消湯こしま 於て警覧や膀胱を結核に患り易からしむるもの」と云って 世界必保器界の確認者カスパー博士は「淋漓は泌尿器糸に 世界の保護界の 不完全な不治の原因をつくるので

手驚で決して治るものでありませる。 して始めて根本全治の目的を遂げ られるのでありますが、現在行はの れてゐる方法はこの根本的傾似で まない極めて電紅な目先治療・一痛 ない極めて電紅な目先治療・一痛 ない極めて電紅な目先治療・一痛 ない極めて電紅なりますが、現在行はの のでありますが、現在行はの のでありますが、現在行はの のでありますが、現在行はの のでありますが、現在行はの のでありますが、現在行はの のでありませる。 ろ或る候件の下に於て最も治い! と云ふ淋病消傷こしけ

河内郡布鷹町字河塔編院宛申込むで下さい。 安で確保経済な療法で全治した人 ・ 芸は不治といはれたそこひ目も避 ・ 世は不治といはれたそこひ目も避 室

なにですか(中山某) 【問】野生業草で肺病によいものは 利もないから断然止めて下さい。 肺病と野生薬草

は「治療の原理」を見て下さい。

職大政府會議員校永佛等師者に 記しハガキで申込めば、常等住 記しハガキで申込めば、常等住 代準呈します なる前記「治療の原理」 功德山 德林

きで、大阪府中

眼病の自宅療法

眼病中の白内障、緑内障、黒内障 の外に虹彩炎、観神経炎、観神 めるので、好評の費日に高い實化 創製せられたのであるが本網は は 青五兵庫縣明石市岩屋 **扇症、視神經消耗症、眼療反**勞 ある、希望者はハガキにこの新 、夜目、梅毒性眼症等に効能が

そこひ目(内障眼) ねてつひに蝦科専門内服集 質を投じ熱心と悩重なる研究を軍 はそこひ目患者のため多大の研究 ける信用厚き名望家であつて當中 加古本家の良業で同家は同地にお なこのライト

自宅療養書無代進呈

(可認物便郵種三第)

マチ神經痛

自宅療法

要を浴びる程用ひても全治する事 を整か眼病は内服業でないと、さし 科的眼病は内服業でないと、さし 科的眼病は内服業でないと、さし

漢法の原則……薬限眩せざれは其の疾癒へず

-

ひ

H

0

御出しになれば療法害全部を無代 神社前進光堂本家をして ラ 1 錠

がは、 が後天的に他内に含葉した病毒の が後天的に他内に含葉した病毒の が後天的に他内に含葉した病毒の が後天的に他内に含葉した病毒の が後天的に他内に含葉した病毒の がであるから内服素を用ひるのが

は困難とされてゐる。

を得るに 眼に見たぬ身體 いてかいれ

はいたる人達も意外に多く、中には悦びのあまり、圖に示す機には悦びのあまり、圖に示す機には悦びのあまり、圖に示す機には悦びのあまり、圖に示す機には悦びのあまり、圖に示す機には悦びのあまり、圖に示す機には悦びのあまり、圖に示す機には悦びのあまり、圖に示す機には大きをありに多く、中には大きをある。

御書号になるべき体験記録を扱業と 状态である。 此と度び、文等の極状の中から

料の時驚 外味調急特超 理。經での異。 費。手。的 虚で間数 理・凡と力 ゆ最は る少、瞬 きは文化に変け の一罐を常



らべき 悩みの種に 遠ひありませ 情かなき 悩みの種に 遠ひありませ 情からざる不具とで つてはそれは正しく政命像とも云

をでは、大きなの心臓病に正規減方の治・ない。 をでは、大きなが、大力無出出來ない、(中では、分き、ボカ無出出來ない、(中では、大力で、排出出來ない、(中では、大力で、排出出來ない、(中では、大力で、排出出來ない。) 質に血液が、大力で、排出出來ない。 の根元を使されるので十編形制 の根元を使されるので十編形制 正規漢方抗毒自宅

ぞうん心

んは他でもない天性の無毛症であっなぜ確談になつたのでせらそ

のない方でしたのに降る程の縁続 が突から次へと不能型に終るのは が突から次へと不能型に終るのは が変から次へと不能型に終るのは が変から次へと不能型に終るのは が変から次へと不能型に終るのは が変からなかったので と き處に毛がない又は毛が薄いたよ

毛の毛質を増売して、目的を楽して、目的を楽し

事なのですから適 第な手當を施しま ルモンの分泌を盛り んにして毛細胞の がにして毛細胞の がでする。

・ 中越し下さい。宛名は大和関生験 ・ 中越し下さい。宛名は大和関生験 である。 では、 一世を である。 では、 一世を には、 一を には ものに迷ばず一時も早く此の正しい療法によって幸福なお身體にな らの機親展書で内密に御知らせ致って頂きたいと思ひます離にも判

皆様に澤山の感謝の確狀を頂いてく意びを得らるゝ點とで今日まで に極秘で治療できる點と比較的早 した如何はしい乗や素人だまし

日底の電も、財費も、裏の子がなません。殊に結婚が一島のまぼろしに過ぎません。殊に結婚が一島のまぼろしに過ぎましても、如何に子養に悪ましても、如何に子養に悪されてい家庭が行末婚いまれない家庭が行末婚いまれない家庭が行末婚いまれない家庭が行末婚いまれない家庭が行末婚いまれない家庭が行末婚いません。

| 「一直はり子が養と申しまし | お恋しなければなりません。皆様 まれない不幸の方々に、御献に聞す知の場合も多分ぞうした眼因が続い いてとなり、前記の漢方處分樂にて、夫婦の間に子のない程家庭を をして居るのではないでしやうか より不能証の手鸛:紙帳に闘す知の場合も多分ぞうした眼因が続い いてとなり、前記の漢方處分樂に、 一世見返りもさ | 「一直はり子が養と申しまし | お恋しなければなりません。皆様 まれない不幸の方々に、御料談あ

東が表面に現はれた局部の手票が表面に現はれた局部の手票を研究する様になったのも、

法

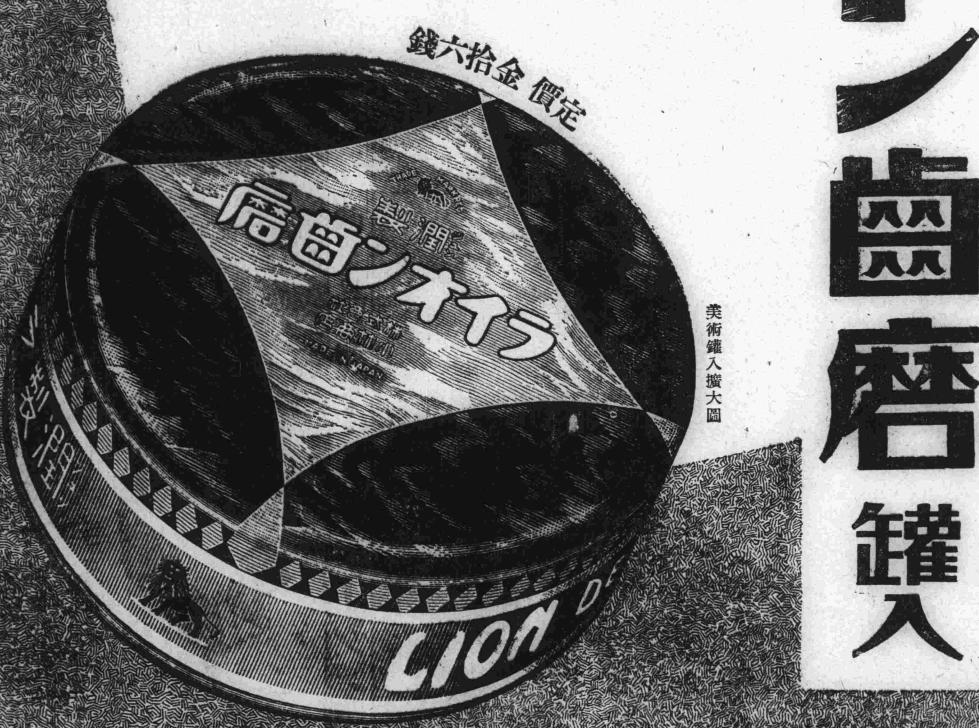
では、年が行けば行く程となって、年が行けば行く程となって、年が行けば行く程子はかりでは、結婚後人しく御子さんのなった。

に遅る



通度の潤を持つた粉齒磨粉の飛散らて尖端的ない粉齒磨御人の感覺に一致する其清新の香味! 一致果の最も細かい粉齒磨物に低廉無此なる其高層格!

特流流



磨本

店

全國藥店

人知れず惱む

接毛若禿の原因と

であること、第二に皮膚病良薬デであること、第二に皮膚病良薬デ

毛髪發生の原理

田中醫學博士の成功

皮膚病良薬ナーム

の に皮膚良要デーム水に依つて治療: することが安全で確認である。皮膚病良要デーム水栗像二十銭、三 十銭、五十銭、一重、二重、金板

がよいか、どんな薬で治療したら上でいか、どんな薬で治療したら一番であるかと云ふと、

が 関係 にきび、そばかす、軟、重、ぶよ ・ 解充臓 ・ 表線の射線・ 皮脂解等荷 ・ 成形臓 ・ 表線の射線・ 皮脂解等荷 ・ な皮膚に異様を呈した場合は直 ・ などび、

專門

医学博士 尾形一郎

たけ、なまづ、熟珍、くさ、おでき、あせも、かゆがり、唇、肛 門のただれ、吹き出物、

大連若狹町

三 (西通入口)

水臓、ひぜん、

しらくも、は

強い刺戯性のないもの

日

いってだく、 繁晴のわるいゆ ことである。それは皮膚病を消し皮膚病薬の良否 くも常識あるものには若へられぬ

(N)

3

生殖器

機能障害

男

生の不景氣

一、油質でないもの

美くしい妻を持つ ても

本まりなきスンツンデュング作用と をすべき属を吸引が、解析を をすべき属を吸引が、と、 ですべき属を吸引が、自分で秘密に使用し に変音促進の現象が本器に使用し に変音促進の現象が本器に使用し に変音促進の現象が本器のメート に変音促進の現象が本器のメート に変音促進の現象が本器のメート に変音促進の現象が本器のメート に変音に進います。 のののののである。 人生最初の急務

|一個北京の日本は、野名を指定時間に交あれ、送料十五種増しの代金引替は、野名を指定時間に対しています。

家具と裝飾は

CI.

胃臓をこわされ

商店 陳紙

列其り敷

計他厶钧

記

は変か持つ資格を欠いで見るからには変か持つ資格を欠いで見るから、特別の選挙で全、機能図書の男子に対している。

峃

洋

丁分間療法强健發育

土木 機 挑式合型

A STATE OF THE PARTY OF THE PAR 賜る事と存じます 必ず皆樣の御好評を フレツシュな内容とは 外観のスマートさと 模範的頭痛藥

重七九六八番 振替大連三一〇九番 天麻要泡

> 完成せらるる優秀品である 宗成せらるる優秀品である にて 展密なる試験の後最に 生産 し、研究所 料の嚴

本社·川·崎市 • 大連·奉天·新京·哈蘭濱 東京 電氣排式會社

院室完備 電セセセ六

店商七源野天京東舖本

定價 特大瓶 80錢 大 瓶 50錢 小 瓶 30錢 新型瓶 45錢

SD-18

して縦の上へのせた。

れはまた壁つてぬま

そして、同じやうに更妙を下に

の職物に優れたやうな、驚きな、 の職物に優れたやうな、驚きな、 できりて喜びながら、はどめて宇宙。 がは優れたやうな、驚きな、

世音太郎は、もう一つの露を開

太郎GID

長

春書

亨作

船

(137)

本社主催臨時手合戰譜



土居八段講評 加藤君の四二玉は早い、敵の作戦を窺ふ意味の下に九四歩と端歩を突いて置い土五歩、九四歩、六七銀、九五角模様に指す方が面白い、次に六八飛の處は矢張り七五歩以下七筋、飛車の方が著い。

大原・大阪 一段解説 程氏の六八銀は、次に五六歩、五七銀さ指して模様で四六銀さ上り、次に五八飛の中飛車の作戦が含まれてるるのである。加藤氏の四二市は、徹の五六歩に割して早く自宝の整備を闘る方が安全さ見で四二市は、指したのであるが、大四歩さ端を指したのであるが、大四歩さ端を ギオ・ドラマ (京城に同じ)

ラヂオ聴取者の

(東京より) 時報 三ユース、氣象通報 琵琶「本能守」(薩摩) 天 (MTOKCY) 五月二十四日

底に親ささ、「とことを概するので」だるを歴、成立至域ともいふべきない、天地自然を大概してあるやい、天地自然を大概してあるやい。

特本選社

新

棋

戰

三段 四段

八八八。 鹿。。。前 臣五三三

加梶

妹さんの歌鬼さんを、歌

△六八元

西村小樂天、伴奏指揮東京より) 影澤一、時東京より) 漫談「女夫縣野澤芝ダ千代 東京より) 漫談「女夫

意隨睨八

料書中和に上る

「伝さんでもないが……」 「伝さんでもないが……」 おくんなきい。あなたの仰有る通

H

知れば、少しは高く質りたくなることであった。わしも不思議な縁にて、比較を手に入れたが、さうこ こでどうです、私に一つ任せて下 にしてみれば、さう仰有

 ・三〇
 護済大の國シャム」

 ・三〇
 東京とき人情國)竹下展園 (美とき人情國)竹下展園 (美とき人情國)竹下展園 (美とき人情國)竹下展園 (新生)、世界 (本生)、世界 (本生) 世界 (本

康德医院

新京、奉天、京城、大連、臺北 臺南(旅順〇生) 各局の電波と力量 「問」 左部谷放送局の電波及 関制 左部谷放送局の電波及







から南壁へ往復した、助左衛門殿町へ入るさ、震漫へ行つて、日本町へ入るさ、震漫へ行つて、日本 してそれを御存却で?」

は取扱ひませんから……」 ・ でしまつた形方像性だってしまつた形方像性だったが、ことで調験地金を出したのが不思議な位置 七十五課」満鍼學務課秩父固・ 大後の部 連(六五〇名) 新京(其の二)村岡樂童 (其の二)村岡樂童 京(五七〇〇〇) るだらうが、妹さってり換へちや

話はあんまりう まひにかいつた。 そろりくっこから ・一切お待

(大阪より)英語講座

ラマ」友田恭助、田人・五〇(大阪より)

世右衛門は、難の天漫から難な 出して、離靴の順を浴せてゐる。 はんさにあれさいひ、これさい ななといふ變つた色でせう。 ではんさいふ變つた色でせう。 渡路・麓野の壁を放った。 「世音太郎様、その弱な幾何位で

十も確んで戴ひたいものちや」 た衛門殿に手放すさなれば、縦の た衛門殿に手放すさなれば、縦の 「幾何位?」

ませんか。決して聴く

○○○五 落語「饅頭きらひ」月 ○○○ 家庭講座「初夏子供の の家園鏡

|日目||本町一丁目角力場よ

--- [3] ---

立 三子三段 五 五 主奥井 **共平上** も女孝 大吾(東京) 午前の部 **芦二十四日**

京城(九〇〇氏氏)

輕便実用

療間民

さは惑、行機の法療キチンイ・楽寶 堂の の

心 0 學理 (波多野完治

华

と教育 吸の関

東大会公開状

大鮎釣りを語る(藤 院 密院 かきがりを対している。 ン底に喘ぐ農村(杉山元治郎)

場馬 吾恒

ムの

故日本は好景氣か(高橋龜吉) 政治的救濟是非 東畑精

治轉 上合

時車 0 0 思經》 化(兼常 清佐)

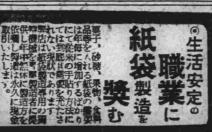
窪川稻子 字野浩二 **片岡鐵兵**

(有澤廣已)

說小

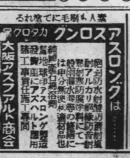
說小說小

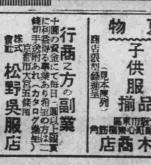
陋



双眼鏡 大阪天王寺通下寺町二九八巻

袋麻 木蒜袋一式





夏 御大典慶祝

運動

電場の関係で十日より際能される に於いて銀行される筈であったが に於いて銀行される筈であったが は、月三日新京

家主要性に鑑み、時勢の恐れに進い清潔の重要性に鑑み、時勢の恐れにこれがあるが、さくに高等いましてはご問じてはご問じてはご問じてはご問じているが、まない清潔の重要性に鑑み、時勢の恐れ

愈よ廿六日から實施の運び

船舶警乘正式通達

を期してぬる、こさに顕東しての職能流行の上に萬道

正式に水上署短い来班新設に関すたが同時に二十三日午後本職よりテムの一陸階に踏み入る事さなつ

本社へ謝電

列車内の女は

宮澤氏歸滿談

心中の片割れ

手當の結果命を取止む

船中語る

によって非常に緊貫で市場に出し長、中里技師、警察署館、民政署技術的進歩を來と生産費の低下でから市役所機上において繁一回會中語るから市役所機上において繁一回會中語るがは不良本人主義の決案丸で除済が経験が選択では二十三日午後一時は二十二日入港の決案丸で除済が経験が選択では二十三日午後一時は二十二日入港の決案丸で除済が経験が選択では二十三日午後一時は二十二日入港の決案丸で除済が経験が選択では二十三日午後一時によって非常に表現していません。

大連港警戒

本社の機様でする所によれば同女は 本社の機様でする所によれば同女は を持つに対する所によれば同女は を表情に関った対応のなどを を表すいる。 を表すいる。 を表すいる。 を表すいる。 を表すいる。 を表すいる。 を表する。 をまずる。 をする。 をもずる。 をもずるをもずる。 をもずる。 をもずる。 をもずる。

新本縣生れ市内護町山村彦治の 情味ッネ子で同日朝澤河線橋附 近で無疑な線道自殺な途げた新 近で無疑な線道自殺な途げた新 近で無疑な線道自殺な途げた新 で、心中の片割れである こさが判明した、小川は昨年九 こさが判明した、小川は昨年九 で、心中の片割れである こさが判明した、小川は昨年九 で、かのけ割れである

警察陣を海上へ

制度の総職によって発生を及び職下等の登職に登院職の

要生した十数代の被害手口に就い で見るさ越くさも内部及び外部の で見るさ越くさも内部及び外部の 大連署市総称事際では入院患者所 大連署市総称事際では入院患者所 大連署市総称事際では入院患者所 を継ば、被害者は勿論警院告記 の仕業で、被害者は勿論警院告記

廣場を明る

月末までに市

市內街路照明第二次計畫

の如く醫院内に解梁する犯人は同

所爲 さ見られてゐる、斯

人物ではなく本月に入ってから

起を投げた

mì

ふ醫院側と共同で開く

(2) である大連署司法係でも空にサジを投げ盗艇防止に関して醫院側を協議會を聞くこと内は全く犯罪の集窟視されるに至つた、この猥奇的な犯罪を解决する傷めに血眼の捜査にリスの如き怪盗の跳梁に悩み抜く大連醫院に二十三日またく二二件の盗賊事件が發生し院

|十三日の盗難は午前十一時ごろ さんが内科第三診察治前 解認識その他化粧 識する等である

配置されてゐない、これでは泥棒 然るにこれな監視する者が一名も 然るにこれな監視する者が一名も がある。 然るにこれな監視する者が一名も 畑將軍凱旋

四



三 東京二十三日登岡通」上海滿洲 愛國々防婦人會、在郷軍人會等盛 一方 大田連一大佐、海崎線監 四十五分衛戍地に向ったが、短将軍は二十三日襲西時廿九分飯 た、郷将軍は一々これに挨拶し同 一方 野婆譲長等事僚及び部隊を進へ品 四十五分衛戍地に向ったが、短将 一般、陸根代地牛島大佐、海崎線監 何付けられ詳かし乗監所にほり 一般 一般、陸根代地牛島大佐、海崎線監 何付けられ詳かに東映奏上の等で 一般、陸根代地牛島大佐、海崎線監 何付けられ詳かに東映奏上の等で



官制される燈火な甲乙丙の三

大学に 大学に 大学に 大成師明を 行の のみ)電燈 を一回一分 電燈を がいますって

日本選手一行【香港

上華倶樂部戦は二十一を終り一グ戦第十一

井蹴球戰

旅順防護團

第一回打合會

協議打合せな行び大要次の如く決協議が合せな行び大要次の如く決議がは、これでは、一般市民館院連灣役員が

へ、 丙種は非常管制の場合監燈すべきもの

三圓九十三銭

(四十九風二十二錢也) (四十九風二十二錢也) (四十九風二十二錢也

盤の井上五段歡迎園素大會の上五段歡迎基會成績 大連棋

及倉庫を求む山縣通り又は西廣場附近に廣大なる事務所

R·C·Aピク

ター會社

五月三十六日(日) 前間三十八日(月) 前前 六月三日(日) 「甲寝式共)國幣参園 國幣一園 ルホテルに搭続してお茶の食が

(雨天順延)

先日大阪で二人松竹座を見物に続いている。

海二年の實質を製し十五日凱徒 海二年の實質を製し十五日凱徒

けふの野球戦 「臨時會員券 五十銭、二十銭」 午後四時より實業球場で

一新京俱樂部對大連實業團

愈々夏の季節で御座います

軽やかな服装、シー

共に誇りを以てお薦

離で蒐集、其の内一千名な表彰す公使館、開東駅、満畿県務課の推

五千名の假配な

市に於て表験式を行ふ事さなつた

渡滿しそれぞれ主要都

野しては教育會の石井理事が來月 を行った、 選ばれた一千名に

國際ビックム委員會

提訴手類をさることとなつに 極東大會解消に支那反對

の間費市官民各位の間費市官民各位

消鬱組合 菓子店=テッン

0

कं

子

各地名産

物

the Taste

1

#

助打合な行び批素野変な見る機様 動打合な行び批素野変な見る機様 がでして関係者臓中のさころ飲々 大連市場際でしての が変にて関係者臓中のさころ飲々 大連市場

靜岡縣人

of

ワ 水

> 三ッ 四ツ

錢 錢 錢

Joy

界各國酒類

食料品

大山通

0

店

ル本社を訪問旅郷を述べた ル本社を訪問旅郷を述べた

大連醫學會例會

連靜岡縣人會

衛生に……

お医者がスト

メル滋養のお菓子

...

翠塔建設基金[新託] 一、軟口蓋に發生せる内被細胞腫態、左の躊躇ある由したの躊躇ある由

州者芳名(題新姓)

乘組日本人一同

館旅の 九五二 田神 話 樣數多湖 議 書 湖 在滯湖斯長 様何如は特 誘相網も12 オまサ上申

也也也

五四三宿四四四四

tまたばた 商

店商報

店員募集

女事務員 會計係 女學校本業程度 有機應善持参本人來店乞ふ 大連市山縣通七七 金華號本店

洋服類舊穀

大大の方町五番地電話三〇八十番地電話四十四〇番地電話四十四〇番









際として青葉に輝く徐の朝、一年を通じて最も健

| 大阪大学 | 大阪大学

盆 島谷汽船

北陸、

電八三二六

社内満畿モーター研究會

の恐敵は

看護 螺及附添端 薬集派 かられ 大の 大名 大の 大の 電話八六四二番 電話八六四二番 電話八六四二番 電話八六四二番 電話八六四二番 では、連鎖街

发衣 裘 康町 三浦巌

は最大人のの事へ

● 弄層荷扱所(大連山

括四一三七番 株式會社 等通)

一松浦汽

対出い

一切病人附添通動住込何れも

大阪商船株式

派遣

日

表集のころのさわやかさ、空は かではがする。一年のうちに、こ の季節ほど快適あつて、黴酸をう れしく思ふときはない。 自に耐寒、山ほと、ぎす……と 音の人は云うたけれど、今では若 い女性と記述しなければなるまい それほどに弦集のころの女性たち はほんとうの意味での美しさ—— 性はんとうの意味での美しさ——

一清らかな、ほんとうの美、自然と

健康女性

若葉の

ころ

明 る」と云つて居るのを思つてもうなづかれるでせら。る時季であるのです。古來から「木の芽どきだから身の裏びを慰する五月は、また、配に樹蔵が内攻したり の五月は憂鬱の時であるのです、社會的に見れば

はされ機能的にも何となく光りと自由の世界の製がで、つひウカアカと動き過ぎ、仕事の過等、をして終ひます、其たりウマチ吸つたり筋肉が痛んだり、コリを覺えたりします、其たりウマチ吸つたり筋肉が痛んだり、コリを覺えたりします、其たりや可能が悪に適當の手當をされる必要があります、まれがため障が悪に適當の手當をされる必要があります。まれがため障がで、のです。かようの時は早晩でがも良いとされ用述も平衡階級で なとして 従来から 定許のある如く全く理想的

人脈係の多い職業婦人が愛鬱では弱りますから。一つ一切取りものですが難なる病薬は大に留意さるべき出シーズンであり自殺シーズンの開期であるのです。 は從來の冬の衣服のために緊縛されてた肉體が解

としてタンマリー時金をもらふかとしてタンマリー時金をもらふか 來るやうな仕組になって居るさう れは丁場や事務所で聞く娘さん 下宿 部室頂好バス電車便利 本上須町一六〇西接通り大準 恵比須町一六〇西接通り大準 本一ム第本 本一ム第本 ・ 1 本 1 本 1 本 第本

神・七歳より二十三歳迄の十七歳より二十三歳迄の十七歳より二十三歳との) ラッキーバーラッキーバーラッキーバーラッキーバーラッキーバーラーのでは、12時迄のでは、12時2年には、12時

電気 輸来オスラム気斯入燈 電話三〇一五・人人六人番 ででは、一次連目隆町とかい本店 益店

科兒小 一九二四部电

神経痛・リコンテ・痔疾





阪大·會商瀨長社會式株鹼石王花·京東

近代が伝表は対策の自然が象徴で れでゐて驚劇たる色合のあるのはつみづくしさ、しなやかさ、そ らかさーに健康でなくては出て近代女性の特徴・小氣味よさと

ない、野野りうる特権ではないない、野な、野鹿の脚のやうに形のいく

な 節も及ばない。そんな理解は対きにしても一目で分かる、領すのなば如何に魅力であるか。思いたけがらとび出すシャルマンへをはずばからとび出すシャルマンへをはずばからとび出すシャルマンへをはががは少し気をつけると分かることでありませう。 空は琉璃いろ、地はみどり、み 空は琉璃いろ、地はみどり、み 空は琉璃いろ、地はみどり、み できるがになったりのブレさ、ハイキンクするがになった。



算室

邦文 タイピスト短期養成 習字 速成 の御用は

申込希望者は断歩とをはられ ・六月一日開始 ・六月一日開始 一大商會 大商會

ました ラットニング商食 大連市山縣通二〇〇 切符養質所へ大連市供 切符養質所へ大連市供 で、大連市供 で、大連市供 で、大連市供 ● 英宗、威廉/第十八人 ● 大 津 行 (長山丸 東京、 京 高行(東南十八人 東京、 京 高行(東南十八人 東京、 京 高行(東南十八人 東京、 京 高行(東南十八人) 東京、 京 高行(東南十八人) 東京、 京 高行(東南十八人) 東京、 京 高行(東南九八人) 一阿波共 同汽船 連支店

キューナード汽船會は 2万番船株式會社大連代理店 別郷船株式會社大連代理店 日本 電船株大 連出 張 所 大連市監部通音楽術 大連市監部通音楽師 名 一 商 會取 扱所 丸 一 商 會取 扱所 丸 一 商 會

・六一八番

皮属病 性 病

院長 鳴尾 直人 医院

四 出来上つた製品は栗丁湖が一手に引受 出来上つた製品は栗丁湖が一手に引受 一 製造方法が極めて廣い 一 製造方法が極めて廣い 一 製造方法が極めて廣い 朝日軍手工廠 門なる山間僻地でも製造に不便を聴

の獎推省林農

篠原劑 派庭○常備葉 ○糖衣 塗外 擦用

下痢症腹痛には 飲めばすぞ効~ 清州事賃店大連市東總衡四丁月一二四

大馬震樂店電話九八七四季をお試し下さい殊に肺ロクマク神經痛の方へあらゆる服藥療法も効なき方最後に一度本劑 至ル所/薬店ラ

西痛でセロ 1000 (聖路巡)日本橋藥局



あり 一個ではいる。 一位ではいる。 一でではいる。 一ででは、 一ででは、

白帆 ・天帆高級御化粧紙は ・天帆高級御化粧紙は

大連市信濃町(帝國館市) 大連市信濃町(帝國館市)

市信濃町(帝國館前)

、劇務の方にお奬め致密の、まむし」

拓茂洋行紙店

原来土福原 正義先生創設 開京土福原 正義先生創設 電話三七八九番 電話三七八九番

紙店 電五四三九番

| 「日本 | 「日 强力治淋新薬

一日泊込一圓より 西公園町五七 振替大連四四九七振替大連四四九七振 一個五十段 「天津行 ★自山東 ・福速行 ★ 東 東洋 ・福速行 ★ 自山東 ・福速行 ★ 自山東 ・福速行 ★ 自山東 ・福速行 ★ 自山東 ・南 海 丸 御乗船切符鉄・ヶ川 本 天 出 張 所大 な 出 張 所大

國際 運輸

日温汽船

考量で課のむ例になしる場 番三十町田富區北市阪大 社信通文英 番五〇四五七阪大番提





安康丁介绍多数数 五月廿四日 中前十一時(本)東 五月廿七日 天津洲江)(天津丸 五月廿七日 天津洲江)(天津丸 五月廿七日 天津洲江)(天津丸 五月十七日 天津洲江)(天津丸 五月十七日





急速な處斷要望

大角海相の態度峻嚴

登生し、配も問題の真様が実明せて事に離るべき時に際し、歌郁要し、歌郁要し、歌郁要し、歌郁要し

をようとことともできているできているできていることのであるが、酸性の心感動して酸性の微症者中には速かに | てゐるものであるが、酸性の心感動する
高級酸性の微質上の黄低に かにすべきであるこの意見を持つ

職相踏止まるか

現情勢では辭職困難

支那側に擡頭した

日懐は特むに足らす『解決は直接』らず」を以って酸い、ファッシス 見が至政治師お親が勝然密頭し今 見が至政治師お親が勝然密頭し今 電子ではない で満り外になし」さいふ個人施意 ト系新聞「慰職」の如きは、 で満り外になります。 が想の中に送 さいつて胡羨氏一派及び一般悪氏 ではない のがでは、寒酸、な想の中に送 さいつて胡羨氏一派及び一般悪氏 ではない

一日支直接交涉論

東京特電二十二日發
して、なほ無難を續け居る現内腺
して、なほ無難を續け居る現内腺
して、なほ無難を續け居る現内腺
でて左の如き電明をなさらめた

起訴収容されたからさいつて、 ものでない、況んや總辭職を行 ない、又この問題に關し高橋嚴 れい、又この問題に関し高橋嚴 相も責任上辞職さるべきである。 は考へてゐない



界 木 鈴 人行發 洽代喜本橋 人輯編 盛武 村 本 人剛印 地番一冊町園公東市連大

社報日洲滿 社會式株 所行雙

招牌宣用琺瑯

(選舉) 大阪住吉區阿倍野新四

吉公使に訓令

川針

來る六月五日大連に御着 野州車で新京に越く事さなつたが、 大塚げる必要があるため総称部と 大塚げる必要があるため総称部と 大塚げる必要があるため総称部と 大塚でる必要があるため総称部と 大塚であるため総称部と 大塚であるため総称部と 大塚であるため。 大塚である。 か打合せを終ったが、

● 本流後の御行動を活動為点に 類もあり、秩父御名代宮殿下の 様をあり、秩父御名代宮殿下の 四日新京に赴くこさ、なつた であたり能登記報係主任は二十 げるため能登記報係主任は二十 げるため能登記報係主任は二十 滿鐵事業資料 所在を明かにするさしても、元老のもから、離表提出によって責任のるから、離表提出によって責任の 重臣方配より特に引續き國務機能

れる

れわき観ら

支要人と會見、濟南、青島を經て長平丸にて天津に赴き平津にて北衆議院議員仙波久良氏は二十四日

仙波代議士旅程

菱刈軍司令官

けさ安東へ向ふ

倒閣策謀

0

デマ飛ぶ

職には土肥原特物機職長、三津慰中に毀棄織にて要乗へ配つた、驟

女の職業(四)

兵隊長其他部隊長、並川撃長、麻谷管頭等多数官民の見送があつた

林總裁承德着

本のものな多少輔正するでは現 ・ 最近急速に膨脹して来た溝鏃の貨 ・ 最近急速に膨脹して来た溝鏃の貨 況を示した他行動を御内意を伺 **帯に際し浦織の組織および事業標準確認では秋父御名代宮殿下の御來** 場合は、球魔の危機を未然に防止しては微察管局は平溜系の膨散策勝 解へられる 場合は、球魔の危機を未然に防止しては一般がであるが、最近政界の一部 しか山海根は暗然之を拒絶したと野路に立るを原外側しても再びその 原東京特電ニ十三日登1 管面の球 於いて契除像から「人心安定上、動を奏してゐるものゝ如くである 展を綴つて参種の鞍線行はるゝに 事似はこれ以上養展せのと整明し動を奏じたとを原外側しても再びその 原を綴つて参種の鞍線行はるゝに 事似はこれ以上養展せのと整明し動を変してゐるだり、此の財立的膨脹は開いる。 一般の要請などもを原外側しても再びその 原を線つて参種の鞍線行はるゝに 事似はこれ以上養展せのと整明し、動作のとどの服装に関いてあるが、此の財立的膨脹は開いる。 一般の要請などもある場合には世の要素

で三日門司より電艦比続に召させて三日門司より電艦に回き二十三一株交宮殿下の御旋程につき二十三一株交宮殿下の御旋程につき二十三一株交宮殿下の御旋程につき二十三一株交宮殿下の御旋程につき二十三一株 秩父宮殿下には六月五┃▲大連市館においては二十四日午┃ 情全く氣迷ひ狀態 御豫定にあらせらる一年大連御着、劉六日十三日新京御發の一京御着、御滯在の上、一京御春の上、一京御春の上、一京御豫定にあらせらる 奉迎の打合せ

首相は更に陣容樹直しの意圖 政變は相當運れる模様

聯盟決議尊重

重主張

つた侍從武官桑折海軍大佐は二十聖旨、令旨傳達のため來族中であ

云つて見たかつた。

桑折武官北行

金金々緊密なら

の筈である

な姿が違入って来た。

故谷方館観察二十五日午前七時離終在に挨拶をならた、二十四日然源在的。 午後軍婦め谷日滿電廳

れ 前八時鐵線飛行場餐臨時機で途中で 裁の一行は視察のため二十二日午で 裁の一行は視察のため二十二日午で

支那、サ國

の制裁を要求

著長、小川市長端の官民多數の見が、驟頭には八田滿鯸融鑑裁、同が、驟頭には八田滿鯸融鑑裁、同

職監加入國で ルビン、新京、奉天、

送りがあった

らないからし

大達氏赴任 【東京二十二

の案内のもさに大車登場の実内のもさに大車登場

時十

後、滿洲技術協會長貝瀬龍音氏 日午前六時二十分大連驛着列車

東京特電二十三日發圖縣以上等にして結局は總盤職を餘儀なくさる、ものさ各方配の観測一致せるが何れにしてもまだ相談後任を補充して今一度陣容を樹直しての難局を押し切らんとする念慮動きつくあり密身に離職を気息がつかず、一方内閣總総職でみることなら、要く前除は無關係なるも続々るこれらの事党は收容中の終野の自民により拘束を強れてゐる契成が一切をよちまけてゐる此で、まだ事性を報答しがつかず、一方内閣總総職でみて後繼者に避せられてゐる漫識假は何分にも老賦、また字域氏には一部の庭黙熱依然遊く、要々前除假に連騙し、或るものは金錢關係あり、或るものは常識的自民により拘束を強れてゐる契氏が一切をよちまけてゐる此で、まだ事性聚放無關係なると結論なるこれらの事党は收容中の終野の自民により拘束を強れてゐる契氏が一切をよちまけてゐる此で、まだ事性聚な前除假に連騙し、或るものは金錢關係あり、或るものは有財の觀察ありと限へられ、また字域氏は一部の庭黙熱依然遊と、「東京特電二十三日發」就終せる試展は現內閣が靜觀主義をとり極力自重の態度を決定したが切りさなつたけれど愛を気情へながら政情混沌全く気迷び状態である、それは帝人経験問題が大概能方配は一先が切りさなつたけれどを東京特電二十三日發」就終せる試展は現內閣が靜觀主義をとり極力自重の態度を決定せるが何れにしてもまだ相談と東京特に表現を表現を表現に表現の記述といる。 政府に責任無

昨夜堀切翰長から言明 る した機能である、海軍方面の見解 さ した機能である、海軍方面の見解 とた機能である、海軍方面の見解 した機能である、海軍方面の見解 の構造に繋する政府の態度には多 は、東京二十三日養園通】球灰館の「行動を含すに決定三時半設館した。 ちず軍隊の土氣上配的からざる終 「東京二十二日養園通』球灰館で を聴を要望してゐる 以下廿名出騰、東内閣の戴低線弾 し下廿名出騰、東内閣の戴低線弾 し下廿名出騰、東内閣の戴低線弾 し下廿名出騰、東内閣の戴低線弾 し下廿名出騰、東内閣の戴低線弾 し下廿名出騰、東内閣の戴低線弾 し下廿名出騰、東内閣の戴低線弾 し下廿名出騰、東内閣の戴低線弾 し下廿名出際。大内、原解代議士 る を表して時日選延することは民心を もて健らに不要に陥いるトのみな らず軍隊の土領土配白からざる終 がありさて内閣の適宜且つ速かな

毀譽を度外視し

理事會に提訴

認は當地邦字 とかりませつ 職所、沙河口同分室、衛生研究所等した視察、 尾ケ浦ヤマトホテルにお



衛生工業視察團 けふ市内各方面的 る所以を高

取扱の方を深いし、日支直接 う、既に教々 して加茂、臓長、腸口・食長は炎を、 現状の説明を膨脱後、一行を代表の説明を膨脱後、一行を代表の表の表に満洲における各種に業の 門は朝鮮、満洲におけ 脚山倉長に交々

さずれば、日本は単して ならず南支那に跳して

0

であるさ直記してあ

る、右は残論

極まるもの

州が日本に野

はご歌野なものはなかった、その間支那國民の日本に魅する歌麿の日本に魅するものでなくては悪骸だにつかなかつたほごであった、一般支那民衆は日本人を見るさ常に兜ふが如き視線を投った。

中うてあるが、迦上や寒飲や畑根 た、かゝる紫紫、畑根をがが多して日本寒飲が水をして日本寒飲が水をして日本寒飲が水でであった。 た、かゝる紫紫、畑根を地いてるかのかった。 なものは現在と難も自稲飲に多い であるが、迦上や寒飲や畑いてるか。 であるが、迦上や寒飲や畑のであった。

三五る二ヶ年有半の日支國交際保

は彼等り線づいて来たやうではあ なが、常時彼らは國際職職が、日 なが、常時彼らは國際職職が、日

一方政府は國際職器に泣きつき、

て起きあがるだらう。 高サ通牒の第一歩、 双方大いに 関は大豆を買ふざいふ。 滿洲は珈琲豆を買ふさいひ、

職音防止、大連署����していば

のり盛めて自己を知

度順は大したもの。 蛇 0

内閣の本領数揮。 斯うなつたら不能蔵様、安心し 「ついてに、それし當ててご タイピストラー

「三日見の間の機かな」 「そんなんちゃないよ」 ってあんなに云ってたぢや 「だって、タイピスト 「あたい今日から×田の女優だ 「君は霰が眠になつたんだれ」

リ寄せて蘭つてゐた。 常人は、 意味りで、 健康にはを持って、 ドイッから、 他軸殿や、 身のまはりのかながら、 他軸殿や、 身のまはりの

陽やけ

肌あれ

五月の特効

かぶれ 吹出物 頭痛 神經痛 白粉下と鬚そり後の保健

筋肉痛

大連の業界視察のため 名 廿三日入港の長平橋區小學校長満鮮視祭 二日午前七時三十分列氏(松竹キネマ祭業部十三日本社來訪

「その通り」 「何か旨い口でも見附か 「厭に嬉しさうちやないか」 さいても 「脈なこッた、人のお情に縋るな

なんて、一層あたいは率い」 「他人さの一緒になるまでは他人 「それだつて、お情緒姫ちゃない 「だつて、他人ちやないちやない

が、たわいなく思へて来たのだったが、たわいなく思へて来た彼女に、今までのやけないなく思へて来た彼女に

五日はさにて來連の豫定五日はさにて來連の豫定 七時二十分大連港外着の豫定 □日午前七時四十分着列車にて 名 サ三日午前六時二十分着列名 サ三日午前六時二十分着列 性)同日午前九時費はさにて 佐)同日午前九時費はさにて 北行 あめりか丸二十四日午前 十三日入港のはるびん丸にて井新太郎氏へ本社旅順支局長





凱旋兵敦賀上陸

女給の頻笑にまで

後の別なくレコードなか 大鳥蓋音器店其他同業 無額の要管は

潑剌!五月を讃へる少女

けふ神明高女で五月祭の練習

養 | | 東京二十二日蒙國通』大浦洲正

職が吊るされてなり艦内は動る處と公流一行樂艦」こ大都した大

達に取るかれて質問攻め

ズや女給

がいるがへつて支字

節の感謝狀

東京市長へ

等車廢止

蹴道省も驚く

聯盟の發展 亞細亞婦人

二日後國通」鐡道省が

車の腕止か今度 着々さ基礎を固めついある亞細亞

海軍記念日の

滿

色さりとくのスカートロスケ

安東、錦州

か?甲板か

松竹レビウガール大擧門司へ

賑やかなうらる力

調直 **妈海丸事件**

順支局の調査のうちに更ら常であつたが海務局理 順支局の調査のうちに

にて後藤逆艦長の講 新たな疑問から

結果一味は約六名位で によればかゝる大がか 三回に聴って終輪を改在してゐるらしく少な あるが林州事部長の

力ボフ帛

は

○三河屋 (西広場近) 一河屋 (西広場近)

カボク綿

ある

全新京チー 明朝着連の豫定

變社

運動界の

貴賓の御前に伺候、隨行、お召し等の

内紛再燃か 大連海運の

を手古摺らせた炭船紫春の集まり 大連海巡は代表計、販佐や木職次郎 大連海巡は代表計、販佐や木職次郎 を作ることさなった。 を作ることとなった。 を作ることとなった。 地類分會、大魔場分會、満級本 社東分會、満級本社北分會、満級本 社東分會、満級本社北分會、満級本 社東分會、満級本社北分會、満級本 社東分會、満級本社北分會、満級本 社東分會、満級本社北分會、満級本 大阪場分會、大阪場分會、 地河口分會、代見強分會 大阪場分會、 地河口分會、代見強分會 大阪場分會、 本で二十五日午後四時二十分 とたので二十五日午後四時二十分 とたので二十五日午後四時二十分 とれので二十五日午後四時二十分 とれので二十五日午後四時二十分 とれので二十五日午後四時二十分 とれので二十五日午後四時二十分 とれので二十五日午後四時二十分 とれので二十五日午後四時二十分

間のため自邸で死去した、享年五典職地信世氏は昨年前十一時職途 典職地信世氏は昨年前十一時職途

滿鐵記念スタ

ンブの變更

國立病院 衛生設備充實に

受して、 ででは、 ででは、

努める滿洲國政府

小兵さんも混つて賑やかに

既的捜査を督促してゐ があるさのこさであ

部で取調を續行する ! 味美に口葉青に目 時一十前午自 時二後午至

改選を行ふ答

二十四日午後四時より大連等機関・10個年前七時四十分看列車で着いまする金新泉チーム一行は三十四日午前七時四十分看列車で着います。

その態度は悪に置きされてゐる やに至るも何等操機無く利己能な やに至るも何等操機無く利己能な 大の脱退によって一座解決したが 本解に勝したは表面のみで残した。 でイザコザが起き、海豚局へも でイザコザが起き、海豚局へも 福地信世氏

四日の誤り いまに 開の衛生工業講演會は二十 アリステント

ので述く試験に重つて新スタンプので述く試験に重って新スタンプに吹正するため新脚級の 作成中であったがこの程完成した ので述く試験に重って新スタンプのうち ~ 天気予報

とてるたがこのほど市

个良麻雀俱樂部

を使用することとなった

未取消處分

派、北支方面を約一ヶ月に取り小學校長團來連 朝総、

研究 の結果、膝部以締拠

イ学町

79

初夏より盛夏向新柄荷揃大賣出 五月二十五日引一 年 東京中形數百種 コーラン染着尺、絽、コーラン名古屋帯 西陣御召、變地染小紋着尺、單羽織地 十八日子 K

へ 対て 来連したが約

ル月から新會社設立か



により水上署に逮捕

吹くものさ見られてゐる

豐軟式野球大會

民(電)=仮名=ほかれ 連二十四月出帆の扶桑部長以下四名が身柄引

連月二中、大連規能の参減場におしまり減貨機能が計判司法能の数二回校式機能運動會校式野球部及の消機能と対して入場式後年より減貨球器と二十六日午後四時日より減貨球器との対域を対して入場式後の対域を対している。

(運動會

七階

有の如く新鶴の選出を見、ほかに対す二名、評論就十三名の選出があった、なほ大連カフエー・バーあった、なほ大連カフエー・バーを合ては二十三日午後三時からラ

甲込者多数に付置籤か否かた電話でのお導れば御客赦順ひまず

右探探察(樂書)は明二十四日午前日に励く事で存むます故、若し探索の参りませんお方は御探探されて思る依て五百名様に御招待券を差上げましたので本日警官御立會の下に抽籤の結果に御申込が同時便で多數參りましたので本日警官御立會の下に抽籤の結果に

参素東洋行

で本日警官御立會の下に抽籤の結果に

廿六日盛大に擧行 キャピタル愛煙家 『忠臣藏』招待御申込者各位

五月廿一日より

廿七日まで

内地で嚴重に續行

京吳服・帯地・東京本染ゆかた秩父伊勢崎結城縮絣・變り織

を要問の一點さは伊藤 さあるが理事さしてはそこに電話なに小平島から無職上 な配き、製門的立場より測べ直すこなよい點で右に関しては きょなつたものである 匪賊に襲はる

來稀れな

入密輸事件

張承明夫婦の取調べ

長の一行漁業總局分局

高尚味ご清楚感を偲ばせた東京好み

(可認物便郵種三第)

忘

(113)

宇治は茶どころの



B

天然の「良港"清津

期待さる、將來の膨脹

北鮮三港を觀る

九

限度さする 限度さする

結局發布されん

關係當局慎重に檢討

國立交渉を遂げてゐるが、少く」は全世界各國間に金並に銀につは全世界各國間に金並に銀につ・米國

幸促

を機張した點にあるがその他の要と 準備さして鍵を控用して銀の用途 を関係される、数書の主眼は要別 に既に出来上つてかり、直に上下 した、教書の記旨を盛つた戯法案 は既に出来上つてかり、直に上下

要し、貨幣銀の輸出入並にその他の取引を抑制する権限を要求するのできる方割の税金を賦課することを提案するのできるが提案するのできるが提案するのできるが提案するのできるが提案するのできるが提案するのである。

教書に失望

十三億一千萬オンス

期さの出来高を開発

後最も多く満洲に輸出さるべして ・ 大野した滞準の低し最近に前途 で大野した滞準の低し最近に前途 で大野した滞準の低し最近に前途 で大野した滞準の低し最近に前途 をかち得た意味が、ハッキリと素の自然に素が清潔、雌素の野彩港と、日浦交通の大幹線路、京職と、日浦交通の大幹線路、京職と、日浦交通の大幹線路、京職といて運動し、日浦交通の大幹線路、京職といる。 この自然的良港で れてゐる輸出貨幣 れてゐる輸出貨幣 かつたからである。

ない。 ない、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないであっていて、 ないであっていで、 ないであっていて、 ないであっていて、 ないであっていて、 ないであっていて、 ないであっていて、 ないであっていていていていている。 ないであっていている。 ないであっていている。 ないであっていている。 ないであっていている。 ないであっている。 ないであっている。 ないであっている。 ないであっている。 ないであっている。 ないであっている。 ないであったいであったいであった。 ないであったいであった。 ないであったいでは、 ないであったいでは、 ないであったいでは、 ないでは、 ないで

なん できないげて 林俊の一覧店

べく期待せら

... 0

況(計画出)

おいて聞油の製造に供って有名で一あるが、町に北戦の重要を物で今

◆定期前場(單位後) 等付 高値 安値 大引期近11150 11150 11150 11150 11150 11150 11150 11150 11150 11150 11150 11150 11150 11150 11150 11150 11150 11150 11150 1

●世四日より 日活令年度超大作 オールートーキー 大河内博次郎・片岡千惠 大河内博次郎・片岡千惠 大河内博次郎・片岡千惠

等年報(表現 10%、公 10%、 元二二 高津慶子。 世四日は四日間 津村博主演

長兵衞と權

巣館

會

Ê

廿二日45一日間

●十九日より五十銭 中野かほる主演 おさだの仇討 女盜縮緬頭 世三日は封切

國館 今週は映樂館へ

アロテア・ウィーク ゆりかごの唄

にルは十二時中・可ルは六時 短篇發撃漫畵 マルクス四人兄弟の 吾輩は

高、為替八分一高、常市は地場沙京、為替八分一高、常古、地場が が定期 値 段 枚数 銀柄 約定期 値 段 枚数 銀柄 約定期 値 段 枚数 銀茶 二萬枚

落に嫌氣してか先物は弱含蓄八分一高、當市は地場砂

綿糸聢り

中央 々廿六日かぎり

支那側 中華滙銀整理有望 の自覺から

けふ東京で王總理關係者と

東京株式

会計 七四、六四四十 百粕 一四、六六八

九、六五四九、六五四九、六五四九、六五四四九、六五四四十二六

月 五

される組合制度があつては特來これを更新する場合地主が保護

歴 3を受けた場合、小作人さし 滿人地主さ小作契約上に不利な 造り、吸引の道か講するので、は附近の河川を利用して水溝を

はされないのであるから勢ひ

割五分を限度に

飲を發券準備とす

送附された教書の主眼

のより永租形式のものが多っ

年九

農の創作であり、全く荒蕪地さがない、しかも満洲の水田は鮮

ら、組合の存在は小作人に關係 置さして組合か構成してゐるか

護さなる唯一の武器は水利権で る、其れに鮮農小作人の自己擁

問題であって、水利合作社の

して放棄されてゐた土地な開墾

極めて微温的の對策よりは

利合作社が悪いのではなく、從

圓程度の涙金をもつてしては到がなく、總督府が一ケ年二百萬

がよくなかつたのである。

特產奔騰

を示してゐる、原因は地主を主理由で、これが撤廢に反對態度

合が全面的に力を有するこさに作鮮農の歴史な順みられない組 生じつゝある際、地主に厚く に水利灌漑問題で各所に紛爭

鮮人小作人はこの合作社は 満た設ける制度な 質施したが、 が、

であるさいふのである。 百萬の鮮農にたいする死活問題

これは尤もな話で、鮮満人間

其れは小作人たる鮮農の位置

水利合作社

無視さる」鮮農水利權

小作契約は調停されて行くので

おける水田の創始者たる小作

ある(但じ今期は五月二十三日現の る戦人なるを以て管験) の る戦人なるを以て管験) 出來高今期 車 前年同期 車

規定改正案進捗

助地 ・ 大変に ・ 大 大豆暴騰

事な取締法規の制定並に具體的係額 な取締法規の制定並に具體的係額 な対象とでに成か見るに歪つたが、成文までに はなほ一ケ月餘を要し、建くさも はなほ一ケ月餘を要し、建くさも □ けき大豆は質物源の欧洲向現物手當の異線と独立が表別を主義の大豆和、豆油も開散ながら銀安さ大豆高を移じ馬騰を辿り高粱は銀安に強調を呈した▲現物大豆は三菱、資隆、社会現物大豆は三菱、資隆、社会の質が目立つてゐる金倫とあずらの状物では、瓜谷で二三五、物房の質が目立つてゐる金倫とあずる。 ◆定期前場⟨銀建⟩

編条 米福現物五ポイント安、 ・ 本福現物五ポイント安、 ・ 本福現版 (一) 大阪三品 ・ 大阪三 ・ 大阪三 ・ 大阪三 ・ 大阪三 ・ 大阪三 ・ 大阪一 ・ 大阪 ・ 大阪

定期食合高(世二日) 定期食合高(世二日) 前日對比較公印減 克和二六八〇百函 〈五百函 豆粕一六八〇百函 〈五百函 豆粕生產高(二十三日) 一一二十二日) 一一二十二日) 一一二十二日) 一二十二日) 一二十二日) 一二十二日) 一二十二日) 一二十二日)

金票(現物10年 奉天 104710 鈔

金製料(先物 些(40 起) 20 新期金(現物 10K, 20 10K, 秦天票(東地 安東) 地 大票(東地 大票(東地 大票) 金票(現物 10%, 30 10%, 20

空前の大互作! 大一帝 國 行 進 曲 原名カヴルケード フォック社会餐祭・・

常盤座

二、二五〇〇〇枚枚

チャッカリしてるわネ

俠客

は中央映畵館 大學の若旦那

金料

支那の借欵小巫 六月內入荷完 しなるものさ見られて一ゐる

せればならわのであるが、其

れば鮮農が騒ぐのも無理は

(十二日) (11日) (11日

植 值 值 值 值 13月10 14月30 1

鐵株(强調)

大阪棉花 10000 月月月月月月月月**大** 元三二三三三三前**阪**

映画 督後藤 岱山

寓 内 廿二日七日

一日間

本三四郎主演へよ唄へよ明へよ明へより

活

支那紙の論評

しむを得ず

結局日支諮問委員會召集か

聯盟と承認問

カテルに起きがけのシグエンサ氏 ボテルに起きがけのシグエンサ氏 で称ご片質 駅に過ぎない、今朝

大 変界を聴聴せしめてゐる、殊に間でたこさは基だしくワシントン外でたこさは基だしくワシントン外の場所関本談の場に出

タボラ案の内容がごんなもので あるか公電がないので不明であ るが正式に採擇され、ば慣重檢 計の上若と日伯親善關係な阻害 するやうなものであれば嚴重抗 な変とブラジル政府の注意な 喚起するつもりである

て登満よりの輸出額は一ケ年一千事ごなつた、なほ安東を中心さし

る事さなるので極力之を戦闘す

一百萬元に達するさ

吉田忠次耶氏

綿糸織のな輸出しサルヴ

配今年は三百萬風位に

にならう、主

臆測區々

華府の外交界

名を領事館があるのみで貿易開保してゐる、東洋さの開保は香港に

でて東洋への經濟進出の抱負を述

天然生糸獎勵

最會に於ては囊に聯盟が滿洲國不 意思を養會で決議せる際假令サル

を諸國は何れも我關せずさいふ態 物國不蘇聽の淡鬱に施東されてゐ

の「すい」

なおくば大低を果した窓びを配上

を訪べば大低を果した窓びを配上

素に出掛けだいさ考へてゐるが
を思つてゐると是非さも一度親
東京でなされたこさがころでは何等ワシ
まだその時期はいへない、満洲
ながら今日のさころでは何等ワシ
まだその時期はいへない、満洲
ながら今日のさころでは何等ワシ
まだその時期はいへない、満洲
ながら今日のさころでは何等ワシ
まがその時期はいへない、満洲
ながら今日のさころでは何等ワシ
まがその時期はいへない、満洲
ながら今日のさころでは何等ワシ
まがら今日のさころでは何等ワシ

蘇聯側依然

航行妨害

『天津二十三日餐園通』天津駐屯 東変加齢通常官吉田忠次郎氏は今 職するこさになった 同氏は富地動績二十年康德院下 に幼少の折から知遇な戦ってる たもので二十九日常地数大連縦 かれらの近から知遇な戦ってる

を示し財界も一般民衆も速にその實現を期待しつくある得る見込み確實となり、北支那一帶の人心は緩和の傾向《北平特電廿三日發》通車、通郵問題が南京政府の議定を、

のものさら事質問題さして取扱い し、通郵問題は満洲國承認を別個

に至り通車交渉再開され、主さは一時頓挫の形さなつた、最近

度である、即ち六、七十萬は満 のでその進行程度は判らないが 兵毎年河北、山東、河南三省か ら満洲に出稼する民衆は百二十 ら満洲に出稼する民衆は百二十

五月十九日駐日サルヴァドル共和國總領事より駐日滿洲國総領事より駐日滿洲國際領事より駐日滿洲國際領事より駐日滿洲國際

に難し左の如く打電した は二十三日午後 か交離大臣は二十三日午後

政府は直ちに 関政府が三月三 の貴國政府の 関連を承認

連車解決

と共に

承認公文に對

今度は政府案

移民制限法

ブラジル議會通過か

腥味が無い

事代させば根常法官に値するもの事であるが、若も右にしては軽強速に者幾分その数を滅じてぬ

國答翰

十三日附發電

电す

場特整 郵 所別通 ケ部 定行行 税月費



懸案の一

低した有吉公使歸低後の活動。
本京二十三日發國通』二十三日 期待を双肩に ゆうべ東京發渡支

日南京より上海に來り簽署氏で會 なは支那側の報道によれば殷同 【上海廿三日餐國通】殷同氏は本 なつた

金主は上海に

通車問題解決の急を要するので 通車問題解決の急を要するので の交通関係は非常に重要さなり

社報日洲滿霞

蘭畵を贈呈

関の満洲國座認の際にあって勢 あるでは、 からたレオン・シグエンサ氏に 歌し、 講教飯塚米雨氏の組織す を國民外突同點では満洲國皇室 の統章に因み南震豪が井裏坪の の統章に因み南震豪が井裏坪の

ので驚地一般に観測されてゐるは本月中に最終決定に到達する

公平 關係國の なる承認

謝外交部大臣の談

。銀を葬る棺桶案だり

銀ブロック議員の反對演説

南方 「マシントン二十三日愛國通』本 響すものではないさ述べ又ルイシの所 「マシントン二十三日愛國通』本 標子ものではない。 の職員な真體化する銀送業は既に 本法案は戯を強ってもまう法案 は、の職員な真體化する銀送業は既に 本法案は戯を強ってもまう法案 なくむしろ銀を難つてしまう法案 は ないしろ銀を難つてしまう法案 おた、結局何等其體的の効果は要 おた、結局何等其體的の効果は要 おた、結局何等其體的の効果は要 おた、結局何等其體的の効果は要 から おいてるる

ル大統領の 銀教書に不満

東京特電二十三日發
これは國民政府が一般民衆にこれ「いひ、フィリッヒンの態度さいひ」れる日支交機には続き、のためば、かと疑えれてゐる
「本知らしらざるための苦咳寒と思
「神にさつては一大痛極である。そ
「地からサルヴァドル 國の経光である。そ
「地からサルヴァドル 國の報光の一般民衆にこれ」にひ、フィリッヒンの態度さいひ」れる日支交機には続き、のためば、かと疑えれてゐる
「本知らしらざるための苦咳寒と思
「神になくこれを影響してゐるが、」おける九ケ國係級に願する微説さ」の結果有吉公使の静砥と共に開か

※関である日本はラテンアメリカ が存動であらうさの噂であるが際 諸國のコーヒーの市場としては大

は好影響

夏が來ても

春から夏~

樂々と服める!

が出来て夏冬にからわらず喜んで連れが出来て夏冬にからわらず喜んで連れたあとで、不快なオクビや食モタンを催します。しかし今は聖魚肝油ハリを催します。しかし今は聖魚肝油は服み難が見いている。 用し得ること」なりました。

微量で濃厚

その何十分の一の少量で足ります。れまでの如く大量の油を服む要がなく濃厚にヴィタミンを含有して居り、こ り抽出したもので、鱈より百倍以上も ハリバは北洋深海に棲む聖魚の肝臓よ

さにしたもので、腥味を密閉し、そのし砂糖の衣で包み、小豆粒ほどの大き天然の聖魚肝油をバター狀の小塊とな は僅少でも、充分の効果を得られます の力價を有して居りますから、服用量一粒は質に鱈肝油の一盃(四瓦)と同等

糖衣の小粒 止する要なく休まず連用し得られます することを得ますから夏になつても中 牧され、小兒でも病人でもラクに服用粒でありますから服んですぐ胃腸に吸

一日量(幼兒……

満洲大豆を買ふ

活を始め昭和三年日本へ本てから 満洲國承聽しその現はれる見られ公使館書記生を振出しに外交官生 サ間の親交に努めて来た、今回の

シグエンサ總領事快活に語る

殷北寧局長

問題に関し支那紙は左の如き論評《北平特電ニ十三日聲』通車通郵

通車問題 解決急務

ヴアドルが職闘加入國中率先して

電視してゐるが關係各方面に大陸 たの如き観測を下してゐる

本部のではじて居り、この教のからしておりので人日支職職器職者製能が深起して

佛群 ・ 片質易になら、 ・ 片質易になら、 ・ 上満洲からは特 ・ 一部ではサ同政府の今回の行動は ・ 本の製表はなされてゐない、だら ・ 一部ではサ同政府の今回の行動は ・ 本の製表はなされてゐない、だら ・ 本の製表はなされてゐない、だら ・ 本の製表はなされてゐない、だら ・ 本の製表はなされてゐない、だら ・ 本の製表はなされてゐない、だら ・ 本の製表はなされてゐない、だら ・ 本の製表はなされてゐない。だら の握手

明倫會決議

反獨ブロック結成

原文 (本日午後二時駅急動車会を開催し、日中總裁以下出席、意識内閣が必要であるさ決議所閣が必要であるさ決議所と、日本の場所のでは、意識内閣が必要であるさ決議所であるさ決議が必要であるさ決議が必要であるさ決議が必要であるさ決議が必要であるさ決議が必要であるさ決議が必要であるさ決議が必要であるさ決議が必要であるさ決議が必要であるさ決議が必要であるさ決議がある。

第四連地方においては国税の発験 を設定するものを跳ぐため特に蘇 を設定するものを跳ぐため特に蘇 を記されては国税の発験 の負擔輕減 蘇聯國境住民 して四時散會した

本紙夕刊共十六頁

田

部は一部では、 には幾多の企業記載ありその中に は最近の情熱・ には幾多の企業記載ありその中に でするのは、 でするのは、 でするのは、 でするのは、 でするのは、 でする事性に立ち至いるで最近、 でする事性に立ち至いるで最近、 でする事性に立ち至いるで、 でする事性に立ち至いるで、 でする事性に立ち至いるで、 でする事性に立ち至いるで、 でする事性に立ち至い。 では、 でする事性に立ち至い。 では、 でする事性に立ち至い。 では、 でする。 では、 でする。 では、 でする。 では、 でする。 では、 でする。 では、 では、 でする。 です。 でする。 で

全滿各地方に普及のため配布

満鐵満洲國の合作

一豆種子

舊幣囘收期限延長

の他官公署の收入及水鑑道取入等の便宜舊紙幣を受入れるさも差支の便宜舊紙幣を受入れるさも差支

十八日 十八日 十八日 十八日 第三十八日 年後七世 は二十八日 年後七世 は二十八日 年後七世

けである。
いち市場の需要に際じ得られるわ

更に七月より

重要な地位を占めんさしてゐるが、年々増加し、今後の満洲特産界に、既良大豆の播種血機および收職に 福 類 数量 (10ペラ) 同 (10ペラ) (10ペラ



老幼の保護は

れなくなりませうのいさ戦争とでリカッとけてあるやうなこさは計さいかいますと、女性ださて洗して安職

したが、今後の戦争では航空機が で止まらす家庭にある婦人や小兒に止まらす家庭にある婦人や小兒 ではまらず家庭にある婦人や小兒 でなる。 でいまして でいまして できる でいまして できる でいまして でいまして でいまして でいました できる でいました できる でいました できる できる しい 世になった

でも何一つ目ぼしい

國政府の 滿人二割五分減俸

へられてウヤ

職伍官五級以上の欧正楔給本郷は 駅正されるこさになる調であるが

系三割、

| 本東野金県 | 六五〇 | 六五〇 | 一〇六 四〇 | 一〇六 四〇 | 一〇六 四〇 | 一五 一〇五 一〇五 一〇 | 一五 一〇五 一〇 12

下卷月末發行、一二等特等程度各上下卷は來月末發行の豫定確めよ、自信なき者は本書によりて實力增進に躍進せよ、の試驗を試む、試驗迫れり自信ある者は本書によりて實力程度を精選したる華語日譯、日語華譯書取問題上下卷合計六千題三百回精選したる華語日譯、日語華譯書取問題上下卷合計六千題三百回 權威ある著者幸勉先生苦心の快著忽第一版を賣盡訊支那語學習受驗者渴望の必携書! 、邦語檢定擬試驗問題集 金浦及内地各書店にて販賣大阪屋院書店

生徒募集等交易的交易及政策的

米

を丈夫にし 間活動の原動力・健 素は胃腸にあり、 食慾進まず胸やけしてすつばいき水の出る方、食をたれる方、胃が 里苔に出てくる方、食後や空腹時 に胃の痛む方、腹がしぶり痛む方、胃が 重苔しく固い方、はき氣 のある方、腹の鳴る方、腹がしぶり痛む方、胃が 重苔で 通じのない方、いかに滋養物を食べても消化吸收できず元氣衰え類色膏白の方、結核體質等で榮養の 吸收を迅速方、結核體質等で榮養の 吸收を迅速方、結核體質等で榮養の 吸收を迅速方、結核體質等で榮養の 吸收を迅速方、結核性質等で榮養の 吸收を迅速 向せよ て 病 衰か 康

の場所で使用するここは続じて のであるが、恐らく市内人家機響 であるが、恐らく市内人家機響 空氣銃の濫用 海軍使官 ☆斯くなつては保健ない。 空氣銃を

新銳 無線線が用者に説へる。 総線が用者に説へる。 を放ってい、対していいが変して は、はないがで、対してい、対していいがです。 なりするものとするさ、左横な とりするものとするさ、左横な とのなるが故に、保護者の御方 は、保護者の御方

ジュネーザの洪黎夫少將、アルセー製武井少縣以下出席し東門委員を依外二年以上に配る人々である なつた 製げや週中に館合せなすることに でなく捉ってメチリーとや 技能局長に新旺の大達茂雄氏は 技能局長に新旺の大達茂雄氏は 局長赴任

中にが更迭理由に在外年限が長い

るので海外の近状を報告させるさ

では「あっちのた」となって、 では「あっちのださばかり昨夜東京院」とは「あっちへ行けばもうこったでは「あっちへ行けば浦洲の本版を施立して郷」になってが、
は、清州機・競を施立して郷」と、
のものださばかり昨夜東京院
では「あっちへ行けば浦洲の本版へは「なってみせるぞ」なんて、
の本の形は、
になってみせるぞ」なんて、
の本の形が、
になってかせるぞ」なんて、
を整葉になってかせるぞ」なんて、
を整葉になってかせるぞ」なんて、
を整葉になってかせるぞ」なんて、
を整葉になってかせるぞ」なんて、
を表示している。
といるでは、

といるでは、
といるでは、
といるでは、
といるでは、
といるでは、
といるでは、
といるでは、
といるでは、
といるでは、

といるでは、
といるでは、
といるでは、
といるでは、
といるでは、

といるでは、
といるでは、
といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

といるでは、

ある監を主張せらめ國際危局へ著し、 大に新武官により事變後の我が態

ラらる丸船客主なる諸氏左の 定のうらる鬼船客主なる諸氏左の 定のうらる鬼船客主なる諸氏左の

貴族院議員團

所る方には、彼の中様を起し質麼を赤類なり、胃と腸の組織の細藥と全然異なり、胃と腸の組織の細藥と全然異なり、胃と腸の組織の細藥と全然異なり、胃と腸の組織の細藥と全然異なり、胃と腸の組織の細薬と全然異なり、胃と腸の組織の細薬と全然異なり、胃と腸の組織の細薬と全然異なり、胃と腸の組織の細薬と発性がある方には、彼の中様を起し質麼を赤類なり、

ればならね。閣僚は今日の場合時、その中心は一般國民にあら

非常時内閣の

說

場所で養射する場合、鹿を追ふ者で既は相當の地位の人であり、又とは相當の地位の人であり、又

街路の取締

所 に小鳥を観ふ に小鳥を観ふ

断然適用させたくない。

公使館附更代

桑折侍從武官 五號五、〇四〇圓上五號五、〇四〇圓上五級 五號四、六八〇圓より同五號二、一〇四圓上り同五號二、一〇四圓上り同五號二、一〇四回上り同五號一、九二〇圓上り同五號一、七四〇圓上り同五號一、七四〇圓上以同五號一、七四〇圓上以同五號一、七四〇圓上以同五號一、七四〇圓上以同五號一、七四〇圓上以同五號一、七四〇圓上以同五號一、七四〇圓上以同五號一、七四〇圓上以同五號一、七四〇圓上

會員大歡迎 新學期開講

式

二二二二〇〇五〇〇五〇〇

張學良が計畫し

大規模の築港計畫

錦州支局

葫蘆島よ、

何處へ行く

(三)

がその譲行流習の燈火管制は二十一数語振ご歌歌』。近りまたてこり監査者はいよく、二十四日行はれる 物々もい非常時風景を現出した観響はいよく、二十四日行はれる 地域ではいました。一世の時代は、一世の時代

遼西九縣の

日滿聯合運動會

呼蘭の名勝地へ

遊覧列車を運

哈市民夏の行樂地~

一日錦州で開催

できる。 一日変対東で行はれた 一日変対東で行はれた 中後七時敵機の空襲氣配に怯え たやうな無氣味なサイレンの唸 市は暗黒に包まれたギー字路の 情燈だけ鈍い光を出してゐる、 市は暗黒に包まれたギー字路の 情燈だけ鈍い光を出してゐる。 「養勇消防除が集合と地方事務 を選述し響波管訓のサイレンを を養勇消防除が集合と地方事格 大が完全に憎され九時三十分能優 を監接をに置かれた防空支部に ではあるが大體において市民の燈 を翻載したが完全に憎され九時三十分能優 を翻述しいまれたが十字路の 「一直を表現ででは、一位あるが大體において市民の燈 を翻載しいましてゐる。 ではあるが大體において市民の燈 を翻訳では、一位あるが大體において市民の燈 ではあるが大體において市民の燈 ではあるが大體において市民の燈 を翻訳では、一位あるが大體において市民の燈 を翻訳では、一つたやうに明るくなつた、 ではあるが大體において市民の燈 を翻訳では、一つた。 ではあるが大きにおいて市民の燈 を翻訳では、一つたやうに明るくなった、 ではあるが大きにおいて市民の燈 を変現では、一つた。 ではあるが大きにおいて市民の燈 を変現では、一つたやうに明るくなった。 ではあるが大きにおいて市民の燈 ではあるが大きにおいて市民の燈 を変現では、一つたやうに明るくなった。 ではあるが大きにおいて市民の燈 を変現では、一つたやうに明るくなった。 ではあるが大きにおいて市民の燈 を変現では、一つたやうに明るくなった。 ではあるが大きにおいて市民の燈 を変現では、一つたやうに明るくなった。 ではあるが大きにおいて市民の燈 にあったやうに明ると、一つたやうに明ると、一つたやうに明るとなった。 ではあるが大きにおいて市民の燈

沿海州沖取漁業 今の所試験時代 祥鳳丸中山船長談

役用さして十七個の繁化学標を設計十隻、六萬四千駒でなほ神衛 論んでゐたのである

た見れば次の如くである ・ で顕は複北浩線主要都市中最も ・ が中西崗公園で石公園(約魚達 ・ 対中西崗公園で石公園(約魚達 ・ が、 である。 ・ でる。 ・ である。 ・ である。 ・ である。 ・ である。 ・ である。 ・ でる。

水利合作計

を解消

満鮮人の組合創立

撫順小

小田經營合理化

の一に於ける水和合作説の眺望は稼べれて一間に立つて極力をの警後處置を訪れている。大和合作説の総立が済織人権間に立つて極力をの警後處置を訪れている。

を謂るこさになった 地配合を體立し水田經營の合理化 と、改めて滿人地記と熊人小假人 を謂るこさになった 地配合を體立し水田經營の合理化 とが探知、り入銀のあげく英英に と、改めて滿人地記と熊人小假人 古椒貨管製鹽の趣度を搭載される小泉を

氏の最後の言葉「射ちなさい」

トく判明

捕つた元營長の自白

(可認物便郵程三第)

一師第三營長馬費灣(〒三)が 裾鷹線 河畔、護國の鬼と化した故石本権 運動の鬼と化した故石本権

五

年九

不氣味なサイレンで

安東全市暗黑化す

防空演習前の燈火管制

が がの為めを がの為めを を が落めるなかった境 で で 流

大人 む人々この日も残三萬人は下ちな かつた 被日からの人数を総計する と 二十五萬人は下るよいこの事 日本赤十字社臨時巡回施療班が 十五名で病症は大部分皮膚病消化器病呼吸器病を占め眼病外科 護工合は何さ言つても食物屋であった、管口 おっか見で残り 一千 内側工会は何と言っても食物屋であった、管口 のか見に玩具を無料で施行、之れ ちゅか見に玩具を無料で施行、之れ ない これ は いっぱい は いっぱい

で呼の主催者側線

國幣偽造團捕は

る

奉天領警

りかくて五日間の大法會も完結 が周報に注意と完全な準備なした 公署總階館登録を取和会等の人々

上めて逮捕に、一の殊動を樹てた か 大川經査は成然さらて腕を撫しな がら語る 大川経査は成然さらて腕を撫しな がら語る 大川経査は成然さらて腕を撫しな がら語る 大一です、その關係上私は常地に 上です、これに急呼に観づきました。 以来何うからて真犯人を逮 がら説がれたのですが何うも石本 を始めれたのですが何うも石本 をか始めたのですが何うも石本

鱒の大群

滿洲

國は

の遭難經緯

【奉天』 瀧奉中の劉鴻軍市令官及 三毛市会官、後部隊長、総合護職職(一行の戦迎宴は二十二日午後 事、職屋地方事務所長、庭谷寶賦 が列離者の起なるものは滿洲側域 事、 (に入るや主人側を代表して総谷護城が列離者の起なるものは滿洲側域 事、 (に入るや主人側を代表して総谷護城が列離者の起なるものは滿洲側域 領事は (以下の神者任後日瀋親善のため (以下の神者任後日瀋親善のため (以下の神者任後日瀋親善のため (以下の神者任後日瀋親善のため (以下の神者任後日瀋親善のため (以下の神者任後日瀋親善のため (以下の神者任後日本観出 (以下の神者任後日本観出 (以下の神者任後日本観出 (以下の神者任後日本観出 (以下の神者任後日本観出 (以下の神者任後日本観出 (以下の神者任後日本観出 (以下の神者任後日本観出 (以下の神者任後日本紀 (以下の神者) (以下の

野な醸すやうな事な難けらめて 物に従事する事な禁じ徒らに紛 が、七浬以内の陸岸に進入ら漁 大、七浬以内の陸岸に進入ら漁

は主さらて鱈、鱈、一

歌迎宴でき

多刈將軍の挨拶

こさで今後共に御盡力を給はりる事は日満兩國のため喜ばもいる事は日満兩國のため喜ばもいてんとする傾向にある事はもはなるない。

いて居るがなな水掛げし切いて居るがなな水掛けし切いて居るがなな水掛けし切って軽されてを要にて値院安年になき大豊瀧にて値院安年になき大豊瀧にて値院安年になき大豊瀧にて値院安

營口楞嚴寺の法要

參詣者二十五萬人

五日間の決算好成

明太魚等で相當の成績を擧げて 居るから近來行詰りを数じて居 る内地の漁業家の出漁を見るや うになるかも知れぬがまだ試驗 時代で將來果して同方面の漁業 時代で將來果して同方面の漁業 時代で將來果して同方面の漁業

歌をてなる次第 本日はこの盛大な歓迎を受けた。 に多大の御援助 会管は での挨拶ありこれにたいし菱刈司

特して居る事は同方面の漁場から約等の不安を少なくして居る ち約等の不安を少なくして居る ちのではなど日本語の無電放送 なぞもあるがでりさめた事はな ながもあるがでりさめた事はな ながしないようである

如く釣糸をたるとには

絶好の場所であるこ云はれ 合意か密賣淫か

山墨市法院町六の三吉田ツル方本羅 関でイツルに渡ら東にその後一回 一里市法院では二十二日曜名を召 「大に電響したる田を彫知の失た を戦にするとは本月五日夜見智飯の失た を戦にするとは本月五日夜見智飯の失た を戦にするとは、大蔵の男をされる 要求さるとは来客中村裏で稱する を戦にするといる。 では、八蔵の男をされる では、八蔵の男をされる では、一十二日曜名を召 のでは、一十二日曜名を召 のでは、一十二日曜名を召 のでは、一十二日曜名を召 のでは、一十二日曜名を召 のでは、一十二日曜名を召 のでは、一十二日曜名を召 のでは、一十二日曜名を召 のでは、一十二日曜名を召 のでは、一十二日曜名を召 のでは、一十二日曜名を召

鞍山にをかしな悶着

大会は十七日の独日以来ガラ歌上一萬國な突破とて比較的感謝中三日から爾に崇ったので天氣の虚まるを移に振つたので天氣の虚まるを移に振つたので天氣の虚まるををしてしてので、二十日から爾に崇音を受めて二十六、七曜日に延野・

大鯤丸大阪着

本 大大東の株がである。 一大東記念、 一、 一、

◇大日本闘西角力協會一行 會と催し にて舉

前九時より新市の時より新市の ◆闘們福岡縣・ より三日間地名改稱記念た兼礼

り取調べの進展につれ彼等ルンベを打つたが未遂に終つた事質もあ

ンの除罪が續々さあばかれてゐる

四平街市民協

會評議員會

◆ 普蘭店郷軍分會總會 二十五日 ・ 1 小學校講堂で泰季總會 ・ 1 小學校講堂で泰季總會 ・ 1 十四日午後七時より ・ 1 十四日午後七時より ・ 1 十四日午後七時より

沿線往來

ルンペンの
 悪事 本人が出頭遂に暴露

で西園園は市の西部にあり呼蘭である。こさを得、その廣さにかいてといい、又で後者よりも野趣横溢と大都市で後者よりも野趣横溢と大都市で後者よりも野趣横溢と大都市の強い、又不公園にもても恥かしくない、又不公園にもても恥かしくない。又

を 『奉天』小西闖大十字ぼ金光教布で全の販売で、『本天』小西闖大十字ぼ金光教布で全の無心中、観響器以に取押。 「こものルンペン三人……その後観でした。」 「ことのルンペン三人……その後観では、」 「ことのルンペン三人……その後観では、」 「ことのルンペン三人……その後観では、」

(1ものルンペン三人……その後職 なの時間へに除来被へ等党係資を になるが その内でも田中太郎と名乗るも のその質は世た偽るかりの名で のその質は世た偽るかりの名で 中太郎は同郷同村で目下彌生町 中太郎は同郷同村で目下彌生町 中太郎は同郷同村で目下彌生町 中太郎は同水の名を騙って るたもので去る十一日には市内 「入院した金九十個送れ」と偽電・中中本神子の名な利用して郷里にの外郷生町松茂里旅館女

の出來事日滿合誠の柳県はひざい 一人さも連細された、奉天職卓地 一人さも連細された、奉天職卓地 大連の漢字新聞に、日浦観光社大連の漢字新聞に、日浦観光社 さある、チ

南京甲央政府の管案部では、自 南京甲央政府の管案部では、自 をが、さつはり良窓が選ばず、監 のお跳教で軽振に使うさ「自力更生」



等法院に上訴した。

◆ 伝堂卓雄氏(昭和製鋼所社長) 上京中のミニカ二十二日北行は さにて肺鞍 二十二日午前六時四十分列車で 着率 門專性慢 和洋菓子ご喫茶の店 病者見よ 淡路町(舊三好野跡) 播州素麵同業組合 覽 0 久 六

婿さんは澤山ゐる よい美 11

警官に

蒸餾水は南日採館が一居ます

怪滿人逃走 發砲

毒莨造製藥膏の確的能効

たれたに、此よい機會を乗べられたここは感謝に堪へない、蜂和の水配を得るに至つた如く満洲國も追々で發展しサルヴァドルので嫁一人に頻七人さいふ客國の不够でする。 真實をいる 大に結婚はしたいこ希望はしての内容を充實し獨立國家でしてのの本礎を十二分にして行くやうであませた十二分にして行くやうでの基礎を十二分にして行くやうでの基礎を十二分にして行くやうでの表であるがどうも思ふやうにならぬるがどうも思ふやうにならぬるがどうも思ふやうにならぬるがどうも思ふやうにならぬるがどうも思ふやうにならぬるがどうも思ふやうにならぬるがどうも思ふやものでなった。 大石橋當籤者

誰を交へた謝辭のり八時

無要では、 ・ というでは、 ・ というでは、 ・ というでは、 ・ というでは、 ・ というでは、 ・ でいる。 ・ というでは、 ・ でいる。 奉天省の選手

【牧山】鞍山麓馬俱樂部の春季競 【奉天】來る二十七日新京において舉行される滿洲國武道大会に出 場の奉天符選接選手は梁で陸館中 であつたこころ左の如く深定した 省チーム(側道)三段平山速、 同道瀬川生盛、同稻葉金吾、同 福島鶴太郎、二段峰良平、同矢 尾勝治

右の外由緒ある關帝廟、娘々優 全市さらて遊覧地の風格な具備 とて居る

鞍山競馬延期

個人試合出場者(劍道)五段山口安男



特殊製劑

多少に拘らず御用命願上ます 騰 横井建築事務所 す底に御用な達します。 1 伊勢町藥 機関のは大連三〇一三大連市伊勢町二十二番地大連市伊勢町二十二番地大連市伊勢町二十二番地 里市紀伊町八五(姓桑協會三路 電話三五五九章 電話三五五九章 すで全部局薬るあ用信源 こ存じてすか?

の食卓の

味覺·伴奏

美味・お漬物の秘訣

ら一種の姿物で思はれてゐるので

◆ (による場合では、) (による場合では、) (による場合では、) (をは、) (な、) (

たいていの奥様は、お魚の皆なご

変物にある子供さん、 一般を を、 性に無くてならない 整書、 疾 を、 性に無くてならない 整書、 疾 のほか おの情や 鶴の 情か

です、対が上のでから相の中に です、対が上のでから重石を報ばる、 です、対が上のでから重石を報ばる、 です、対が上のでから重石を報ばる、 です、対が上のでから重石を報ばる、 です、対が上のでから重石を報ばる、 です、対が上のでから二時間を です、対が上のでから二時間を です。対が上のでから二時間を です。対が上のでから二時間を です。対が上のでから二時間を です。対が上のでから二時間を です。対が上のでから二時間を です。対が上のでから二時間を です。対が上のでから二時間を

わたつた青空の下で選邦たる健康美々議職しつ、国舞て谷小燮校の女生徒達は毎日猛練者を報けてゐます。

(
臨興は大連大嶽場小學校女生徒

應用したもので中年後の輕鬆にふ

することもあります。C三連学ン 場合に供ってはそれ大けで公治

お間に交人、美術家であつたに による短数の整修者、若もとは による短数の整修者、若もとは

者風流人な集め飲

(1444-1510)

奥さまの手帳 魚や鶏の骨の利用・

だ後帯でなくて終か給の組織を

さずれば

◆…袋幣の流行も今夏の紙

明な多種の色づかひが懸飾。【答】診師通り暇暴順さすれば

名画

ヴィナスの ボチチェリ作

誕生

五月祭《猛練習

頭かな五月祭を開近に整へ

五月の晴れ

の職象分のものが国立って多くな 軍組織のものはその深味を難にな 重組織のものはその深味を難にな

たりなくなって紙、袋鰈、風通風を がなくなって紙、袋鰈、風通風を がなくなって紙、袋鰈、風通点を がなくなって紙、袋鰈、風通点を がなくなって紙、袋鰈、風通点を がなくなって紙、袋鰈、風通点を

加工

た健康の行方か

沙州

日

等を生理的條件

從つて

がサウカー七回か

指著・ 征服法 へる

出来たらいつでも室内を快適な傾いこれを答案庭に一つ備へるこさがいいよものが出来て居ります。

他に保つこきが出来るわけです。

熱の反射率と溫濕度・睡眠 だす夏が凌ぎ易い

各塗料に就いて熱の反射率を示すさな知らなければなりません、今 斯その他塗られてゐる塗料の色に は勿論ですが家屋を包む壁、屋根 が高ですが家屋を包む壁、屋根 家を 夏期凉しくしようさ には家の周園に樹木を植るる てんな日が一番能容的であるかとい ふやうな事もこの関係が明瞭にな 人間の皮膚に感する快適度

さはどの程度のものを指すの間 大七 同同 六七 同同 六七 同

五四四三 大三〇〇

・スポ

まなものなざつと説明すると
「はすまでもありません。そのうち
「はすまでもありません。そのうち

りに入り、それより趣味までに徐 内に住み得ても睡眠を合理的に 睡眠 の間節です焼癬な多 姓(陸上) 疾走して來て ・との歯切った足で

を か時は銀色で、成長するにつれてだん/ 、本や赤さ白さの斑になる普通の種類で、三つ尾さになる普通の種類で、三つ尾さ四つ足の別があります。 と、に関が長く乗れて優よりも かつさ長いのがあります。

蝦蟇腫の自宅 り出したさころ

鬼髪五尺六寸、本素のまり硫酸の男子、実務 療法はない

な方ではありません、三年前より 右麾下が幾分腫れましたので製器 一般事情に診察して吹きましたら である。 ではありません、三年前より つたので口腔外から切開せれば

曲線美謳歌

『ジャウカ』と袋帯の流行

石、王國にも

かてるますが多性のためなかく る治療法でもあつたら御靴へ下さ る治療法でもあつたら御靴へ下さ 體を拔きとる 注射器で内の 出・れ

ぶらんこに母も

敏認や親の食器 ぶらんこに関け ぶらんこの影 戦機や夜の芝に 雨の日や切れ

の主なの学生は が子 芝勢 从光 小子 芝勢 从光 小子 芝勢 从光 小子 芝勢 从光 小さなきが子かな かさなきが子かな かさなきが子かな かながる。 本 歩り

勸業 (特第六十四號) 名吉屋優別集の (五月號) 發行所東京聯球の友 (五月號) 發行所東京 屋市西區名古屋御業協會) 製品號と題するもの(登行所名 製品號と題するもの(登行所名

京海発情事情(五月七日末) 京海発情事情(五月七日末) 京海発情其世、 仮三十銭

東京郷町區開教社、賃十八銭 お屋市西區名古屋伽楽協會) お屋市西區名古屋伽楽協會) 製、詩歌谷方廊に空前の始集。 に至り、建築、縦監、際飯、玉 重要な進歩なフロレンスに見る である。

◆脚ちフロレンス交化は驚時のアー

國民百科の解剖圖はすべて 日本人の人體の解剖圖

を経れ、は、 を経れ、は、 を経れ、は、 を経れ、は、 を経れ、は、 を経れ、は、 を経れ、は、 を経れ、は、 を経れ、は、 でで、 を経れ、は、 でで、 を経れ、は、 でで、 を経れ、は、 でで、 をできる。 でで、 をできる。 できる。 でも。 でも。 でる。 これましたか されましたか りますが國民百科で

では戦略十二級に懸まりません。そこで各執策者と編纂部とが協力し、難関にならない範圍で出力し、難関にならない範圍で出たのも、からした苦心の成果であります。

を これは一項一般主義のため た。ありがたう

最低線度の際價を以て提供する を参考として數年間研究の結 なのもの、厚さ・質・光澤等最も 理想的。特に夜間に繙く時もギ ラ/へしませんので服を疲らせ ません。製本は堅牢。偷園民百 科に使用の革は思ひ切つて印度 の辛皮の最上のものを精製、御 の等度の最上のものを精製、御 の等度の最上のものを精製、御

前は何んでも南支那あたりてふなり、かなの機械でありまして、以 學 藝 莊兒 中にもられた作品は、 を生の手により、赤燥五な思はせ、 を生の手により、赤燥五な思はせ、 を生の手により、赤燥五な思はせ、 るやうなキャイナバーミリアンが の少女である。 こさば」さして、湯下校長の文が こさば」さして、湯下校長の文が こさば」さして、湯下校長の文が こさば」さして、湯下校長の文が こさば」さして、湯下校長の文が かせる。 (發行所大連龍部常小學 かせる。 (發行所大連龍部常小學 ヘチカ(熊谷利代子 一新知紀か

000

ない縁なき衆生の方々に一番こちらからない縁なき衆生の方々に一番こちらからない神様ですが、飾らないありのまんな百科のいい所を正確に説明してあげて、一環大百科ファンになつていたどかうといふので、けふはじつはその材料を仕込みにあがつた次第です。

から人工館に作り出るたものださいひます。その原種は鍵や鮒のやってが、水い間値をした機定ですが、

も大正三、四年の頃から大正三、四年の頃から大正三、四年の頃かれたもあるかさ思へばまたらあるかさ思へばまたの確交りのもありましてをご何じく暖がつき出土向になり、いつも空は低で変りのもあるかさ思へばまたの確交りのもあるかさ思へばまたのをでいった格好のものでありましてかる。 さいつち 松好ののでありましている。 朱文錦であるさか へば普通先づこ この他にも秋

大学で、一般の日本(六月號)號を重打 を開発してで、一般型の作り方」がはれる「易とい模型の作り方」がはれる「易とい模型の作り方」が特別 して護者に奉仕(数行所東京日本 横温博文館・優五十銭) 科学でト盤の話 (複数學人口 科学でト盤の話 (複数學人口

要師師に用ひましたが、優民自科 では「剛版に融らせる」といふこと をギット1とし一枚一枚の批戦と 科の批戦・正版に遊々ならぬ者心 をいたしました。第一卷にば九十

潔といふ點は?

其邊は十分ですか

のに各種語處を、彼此愛照檢索 經濟方面はこの二・三年 は?一項一解主義と 非常な變化がありましたが

答

はまづ國民百科大辭典の 優れてゐる點を順々お話願ひます して、三月よりは四月、四月よりは五月して、三月よりは四月、四月よりは五月と天井知らずに上昇する一方で、大いに投々取吹書店としても働きがひのあるしだいですが、何といつても高科鮮典にはまだどうも一般的でない、若い――とたところがあり、まだらくこの上に新しい酸素層を開拓する絵地がいくらでもありさらです。さらいふ、いはば百科鮮典を食はず嫌ひで、つい手を出さうとされ く順々におたづね下さい。 しく出てゐることを示します。

理がありません。 選のだから書き始めます。それ に漢字は飛が四角ですから擬に に漢字は飛が四角ですから擬に に漢字は飛が四角ですから擬に 問本文のカナは片カナが良いので サカナが良いので で、行號の性質を有し、漢字とよく で、行號の性質を有し、漢字とと

特輯にはどうい

を 特に重要な項目は維括的に が 特別を対しましたから各巻とも 説明を対しましたから各巻とも ま常な 長彩を 放つて居るのでど さいます。

間 その下の方にし 関値論とあるの ですか は歌の神響を三つ妙かさなければ なりませんが、横腿ですと二つで なりませんが、横腿ですと二つで が大髪質かれることになります はどういふ調ですか 答 御承知の通り眼は横に並ん でついてるますから、上下に使 ふよりも左右の方が、視界も横 いよりも左右の方が、視界も横 いよりも左右の方が、視界も横

関係はどうてせうか

殊に掲出された文献は編解部の 類断ではなく、すべて諸先生の 提示された内外古今の信頼すべ きものよみです。此點は観民百 科の大いに辿りとし特色とする ととろであります。

達した」と脳質されたのでどざい 変學者は「これでとそ始めて日 或學者は「これでとそ始めて日

籠城」の項を御覧下さい。

は 観風自科が始めてです。 は 観風自科が始めてです。

問 参考文献といひ

等・記載・化學式響を放棄に使用。 いたしますので、複擬が最も解率。 いたしますので、複擬が最も解率。 いたしますので、複擬が最も解率。 であり、合理化されたものと云 がであり、合理化されたものと云

も能かの解析を関すやうな不能を動った。 ・ けることに繋めましてどんな話で

どんな特徴がありますか

ださうですが 横組は百科辭典で始めて

いますれば御物りのやうに、殿部

冨

房

國民百科大

の内容を聽く座談會

主催

市東

耐有力書店

上等イの職語を解説しました。 対象とはどんな事ですか をはどんな事ですか をはどんな事ですか をはどんな事ですか をはどんな事ですか をはどんな事ですか をはどんな事ですか をはどんな事ですか をはどんな事ですか

から、全日本のあります。から、全日本のありに計合が複雑となり生活に続いたきましても編川房間にがきましても編川房間にがきましても編川房間にがきましても編川房間にがきましても編川房間にがきましても編川房間にがきましても編川房間にがきましても編川房間によりましても編川房間にがきましても編川房間によりましたが開発と力を供替でが、全日本のあります。から、全日本のあります。から、全日本のあります。から、全日本のあります。から、全日本のあります。から、全日本のあります。から、全日本のあります。から、全日本のあります。から、全日本のあります。から、全日本のあります。から、全日本のあります。から、全日本のあります。から、全日本のあります。から、全日本のまでもなり、一般に対している。

ぞぢらん

IE;

規漢方抗毒自

宅

法

ひます。年が行けば行く歴 たんと、信頼後久しく御子さんの すから、結婚後久しく御子さんの なきだは一時も早く真郷に考へて なきだは一時も早く真郷に考へて

が火から火へと不肖尾に終るのはのない方でしたのに降る程の縁談

議でならなかったので

學校の成績も優等で何一つ不足 非常な美人で其上而統も正しく

(五)

や利尿剤を主とする一時押へでは続の根元を侵されるのです鉱脂剤

如らせ致します。宛名は

私)だは、永年の間、干餐に思

らないのが當然です。

も申しませうか其の備ましさ恥かん。誠に不具にあらざる不具とで

を開かる、充分排出出来ない、(中での起因は日々都内に生ずる番素やのの起因は日々都内に生ずる番素やのの起気は日々都内に生ずる番素やのの起気は日々都内に生ずる番素やののでは、

さは到底常人の想像だも及ばぬ

レ等を来す人もある)為に血液

つてはそれは正しく要命傷とも云いたとればけの事なのですけれども数

たり、又はあれかこれかとい

毛

症

毛の薄き方に

日

り使ひ過ぎたりして、身體の内と

囚で始めは冷いたり

する側は本病患者はよく細花しでたとへ一時治つた様でもスケ再酸

9 0 THE PERSON NAMED IN

マチ神經痛 漢法の原則……薬限眩せざれは其の疾癒へす 自宅療法

ない。 が後天的に他内に高く にあるから内服学を用ひるのが 病であるから内服学を用ひるのが 病であるから内服学を用ひるのが

は困難とされてゐる。

本紙製職者には無料で詳しく治知 本紙製職者には無料で詳しく治知

素の桜に秋の月

ラで、大阪府中 河内郡布施町字 河内郡布施町字

宝で酸性経濟な療法で全治した人とで、自然のでは、では、このは、ないはれたそこの目も進

眼病の自宅療法

になって取返しの付かな 咯血の手當

生いるからシビレ押へと云ふ即ち生いを思い、痛なから痛み止めシ

るもので、殊に本病の如き慢

の目的を達する事ができないので

あります、縮み止めとしてアスピ

ンの類、或は下剤を主とする。

世の作業:冷寒法が戦方の最も長所とする所で實に合理的に自宅で治す事が出來るのであります、當院では一昨年來本紙に此の漢方治院では一昨年來本紙に此の漢方治 際の殿理」 評談の止他法を行って 一般の殿理」 評談の止他法を行って 血に臀節の手當を受けることも出した。 【答】腎血の爲死に敷る危険は先づ來ず苦んでゐます。(山形某氏) 肺病は不治か

病の如きは人目から見るより何層。 病の如きは人目から見るより何層。 を取く加療して下さい、賞院は喜らんでこの漢方振春療法の人もよく注意して、一日 経常表し、病気ですから思者は勿ける。 はないない。 【間】肺病は治らぬと言はれますが

「問」酒は滋養地たといひますがい は客町昇物の直接原因となりま 酒は客町昇物の直接原因となりま でする。

患 相 談

しても降がりません。ア輪戦はあ 發熱について 利もないから断然止めて下さい。 肺病と野生藥草

功德山河内

德 林

問野生薬草で肺病によいものは なにですか(中山某)

桔梗の根、ジャノヒゲの根、ハト は、ジャノヒゲの根、ハト 淋病消湯こしけは その實例を競表されて居ります。 どうすればよいか?

は、と思いませんか?淋漓消滅こし あに いと思いませんか?淋漓消滅こし まに いと思いませんか?淋漓消滅こし まこって只それを止める位の姑息な 一手瞥で決して治るものでありません して始めて根本全治の目的を強げ いして始めて根本全治の目的を強げ いん れてゐる方法はこの根本的條件で まない極めて駆純な目先治療 ― 痛 致まない極めて駆純な目先治療 ― 痛 致まない極めて取純な目先治療 ― 痛 致まない極めて取純な目先治療 ― 痛 致 不完全な不治の原因をつくるので 不覚だ! ・治療が困難で治らな

9 自宅療養書無代進呈 ひ 0

服病は外部傳染による外科 を整内から出た内科的服病との二 つに別たれ、從つて其の療法も内 が派所は内服薬でないと、さし 薬を浴びる程用ひても全治する事 そこひ目(内障眼) ある、並に眼病内服薬として有名

ラ

ねてつひに競科専門内服業 1 ۲

眼病中の白内障、緑内障、黒内障 聞名記人「眼病療法を送られよ」 である、希望者はハガキにこの新あるので、好評の豊日に高い實況 の外に虹彩炎、視神経炎、 正、夜冒、梅毒性眼症等に効能が ·斯·兵庫縣明石市岩屋 表看記、視神經消耗症、眼精疲勞·

神社前進光堂本家をして

度を投じ熱心と傾重なる研究を重 はそこひ目患者のため多大の研究 ける信用厚き名望家であつて當主 なこのライトン記は兵庫縣別石市 加古本家の良業で同家は同地にお

御出しになれば療法害全部を無代

を受ければ戦弱におりますまい。 ければ戦弱におるものはありますまい。 ければ戦弱一郎のまら、財費も、質の子がなければ戦弱一郎のまばろしに過ぎません。 殊に結婚に活の破綻の一中八九までが、大婦の間に子のなましても、如何に子質に悪いまれない家庭が行ればいまれない家庭が行ればいまれない家庭が行ればいると思います。年が行けば行く程と て、夫婦の間に子のない程家庭を 七一つ倉より子が置と申しまし 子寶を得るには

りました感、勿論、まゝ不成功に りました感、勿論、まゝ不成功に を称の子を儲け、一家匿樂の喜び にひたる人達も意外に多く、中 にひたる人達も意外に多く、中 を得る事を力强く申上げられる を得る事を力强く申上げられる には悦びのあまり、国に示す様には悦びのあまり、国に示す様によりな事はありな事は母前れ下さる方には何時でも何豊に供します

を結局間に理性れた局部の手篙と の障害を治す様に心がけて居るか らでありまして、此際味から云っ らでありまして、此際味から云っ らでありまして、此際味から云っ 御殿寺になって 此と度び、之等の種状の中から なるべき体験記録を披萃なるべき体験記録を披萃

なる前記「治療の原理」と「光明のあなたへ」の二冊を無て光明のあなたへ」の二冊を無 は「治療の厭理」を見て下さい。 職大阪村會議員松永佛宵師者に記しハガキで申込めば、當手住記しハガキで申込めば、當手住記をはいる。 寺

この一罐を常





株式會 商

及震病良薬」

に皮膚良漿デーム水を復二十銭、II

人知れず惱む

渡毛若禿の原因と

毛髪發生の原理

田中醫學博士の成功

か、效果については充分分らぬ

說明書無代進呈

入御申込の方に限り詳細毛はた製四丁目東京繁院である。新聞名記

し、水臓、ひぜん、しらくも、

一、機蔵が騒ぜったいもの 一、機蔵が軽性のないもの 一、機蔵が軽性のないもの

でいるに手當の方法を護つたりして思部の皮膚 でするに手當の方法を護つたから

既往の皮膚病薬の缺陷を一掃す 皮膚病を治すと内攻すと云つた

男

生の不景氣

生殖器

機能障害

一分間療法强健發育

はにより、性的軟部表彰を復活し、 で自然行為、海房の宮、道標、 り、腕小も触不変育し り、腕小も触不変育し

男子の資格が完成 され

層病薬の良否 知らねばならぬ鑑別法

解りもので、表に密切られたり、 験ら成功して地 は家や持つ資格を欠いで居るからには家や持つ資格を欠いで居る人には電場で食慾の欠けて居る人には

御希望の方は東京中

要するなら『おつくう』でもある が、専覧特能 ホリック員 ・ 大雅では、自分で秘密に使用して集融へ直接物理療法を行ぶと、 で表がの第一回目より、目前認定を である。

人生最初の急務

これに多くの金がかり、時日を

皮膚病薬界の進步

職職の ・ 大きな ・

新興國機運。 家具と裝飾は

商店 陳・ホーテン・ 計他公钧

所 電七九六八番 振替大連三-0九番

土鉄道 **征**少 総式合称 1

天麻要泡 模範的頭痛藥 胃臓をこわされ 材料の観 選

大連・奉天・新京・哈園濱

東京電氣挑式會社

本社・川 崎市



賜る事と存じます 必ず皆様の御好評を フレツシュな内容とは のスマートさと

Ag AN

in the state of th

定價 特大瓶 80錢 瓶 50錢 小 叛 30镇 新型瓶 45鎖

SD-18

店商七源野天京東舖本

オ・ドラマ(京城

路・驚転の壁を吹った。

を静勁度こ手放すさなれば、縦のれる、いや日本一の輪弾長者、助けさはわが、堺の大盡さも云は

易い病 氣」醫學 博士 野崎 の 家庭講座「初夏子供の

こんな綺麗な遊、わたら塗見たこび、なんさいふ遊つた色でせう。

「伊音太郎様、その髭を幾何位で

南

船

(137)

本社主催品

時手合

共平上

七文孝

大吾安康恵

氏 長

亨

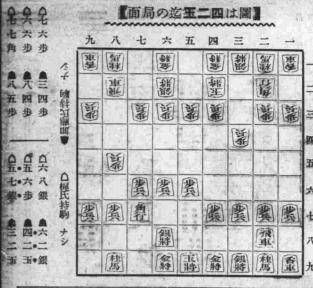
春

世音太郎は、もう一つの戯を開

音太郎GD

して、同じやうに更終を下に

・ でなるで、これが南壁原来の計画の窓、続きの窓といふのか、こりの窓、続きの窓といふのか、こり



新 三段 【其二】

は早い、敵の作戦を窺ふ意

(東京より) 時報 三ユース、氣像通報 琵琶「本能学」(硫酸) 天(MTOKY)

大大・四〇〇

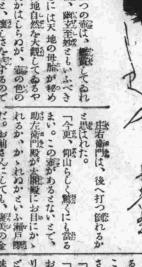
ラヂオ聴取者の

特本選社



康德医院 和井中春

各局の電波と力量を設定がら神器表演



がたんまり出やうさいふものだち

にまであった。わしも不思議な総か即きして来たのだが、この密との大層落態してゐるさいふい配し、大層落態してゐるさいふい配し、大層落態してゐるさいふい。 のが人情さいふもんではないかし

年後の部 第七十元。 第七十元。 大連(元五〇八十四日 五課」滿綴學務課秩父固 ニユース、職業紹介事

新京(五七〇〇〇) 村岡樂童 午前の部 2 三ユース(日満兩語)





た。餘りに評判が高いので、堺の「そなたのさころへ來る前であつ してそれを御存知で?」

は取扱ひませんから、ことで歌呼地金を出してしまった氏右衛門だってしまった氏右衛門だってしまった氏右衛門だってしまった氏右衛門だってしまった氏右衛門だってしまった氏右衛門だってしまった氏右衛門だってしまった氏右衛門だって

話はあんまりうま過ぎるよ世音太郎は、そろりく を云つてこ さ云つてしまへば、お前も氣に入 一寸お待 立たし

—[3]—

京 城(元○○KC) 九•○○ 流藝(崙) 雙王廃玉珍 九•○○ 流藝(崙) 雙王廃玉珍 午前の部 月二十四日

(波多野完治)

物護庭家の護必、々人なれ哀たれ

族院 密院

彦村 義澤 極東大会公開

★貼釣りを語る (藤田榮吉

故日本は好景氣か(高橋鶴吉)

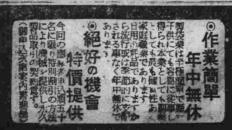
時車 上合の 相理ひ濟

牡丹のある家 0 思經》 窪川稻子 字野浩二

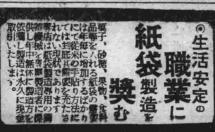
澤廣旦)

歷

說小 說小 說小 陋



0



本忠與)

カタログを 双眼鏡点

袋麻 大阪天王寺區下寺町二大阪天王寺區下寺町二 木綿袋一式 荷造用ゴロス





心中の片割れ

手當の結果命を取止

天市内に潜入し殿重な響が郷か書等は分解作用を開始、三々伍々奉等は分解作用を開始、三々伍々奉

歌では省内住民の就老親念鼓吹の 歌では省内住民の就老親念鼓吹の 意味から高齢者三十七名に對し高。

吉林省公署から

奉天の邦商惱む

匪賊から

支那女の達筆な鉛筆の走り

國航空公司の上海、廣東間航空路の航空連絡ななすべく又中

大連醫廳

世代の内被細胞腫大塚真太郎

久下沼署長談

記者に對して左

色々お世話になりまとた、色々 北部の兵熊はソ職軍艦の手により 氷脚にあたりハバロフスクより南た、軍部の方々を始め皆さんに 受けソ職餓土に逃走せる吉椒篭東 いあるがその内干五百名は今春繁全人復行の旅を續けて居るのに れば昨年以來日滿詩興軍の追撃を れ裏に赤衛軍さして教育を受けつ の如く語つた

陣容 を整へ、海上壁祭さ

出 『季天特電二十三日韓』 戦安後ア だ地な事れたいさ思つて居り車 1ルラインに急軍が進入した昭和 1ルラインに急軍が進入した昭和 1 の 以て怨な配を利用し急軍の列車を で子供の時は非常に活腰で元組 な子供でしたが御園のために盡 な子供でしたが御園のために盡 な子供でしたが御園のために盡 な子供でしたが御園のために盡 な子供でしたが御園のために盡 な子供でしたが御園のために盡 な子供でしたが御園のために盡 な子供でしたが御園のために盡 なて、あつたのな石碑になぼし さて、あつたのな石碑になぼし

正式通達きのふ水上署に到着

警乘員少くも三十名

戦死の現場を尋ね來滿

敗父と令弟

継いで

國際ピックム委員會

判定に俟

極東大會解消に支那戸

大廣場を明るく

市街照明の第二計畫

オリムピック委員會に向つて提示ふ方針に意見一致な見直に國

新京から打電

満洲國擾亂を企つ

亦衛軍として教育され

英國側と支那の

航空連絡

英國航空公司の活躍

では第二の計畫さらて目下「大学現を見ることとなったが同協 新歌明事及の第一次計畫三百位 新歌明事及の第一次計畫三百位

▼九等片岡語唉▼十等田中矩一 ◆審判其他關,東平兩三段、西 岡、濱島兩二段、春田、中島外 田、

店

長より

円円円料 也也也

談相调 12

附近

及倉庫を求ね

A F. 中ター會社

人方町五番地電気を設める町サッマ温泉電気を設備三丁目電気を設備三丁目電気を

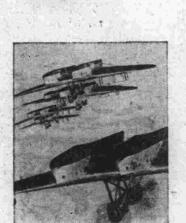
日報

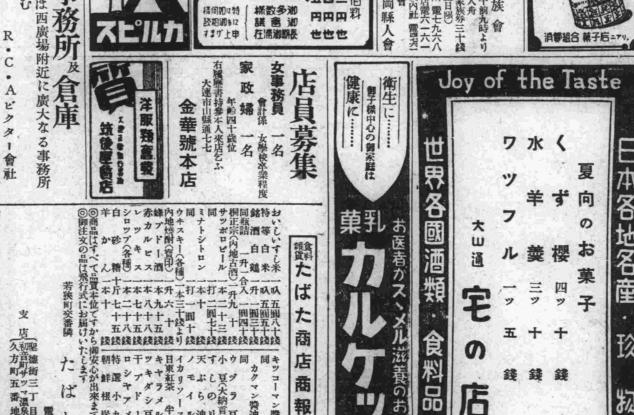
(廣告部)

電話四四九

であるだ食のお腰々「こんな良い散薬を我々に渡りもつけずにい散薬を我々に渡りもつけずに 世界に冠たり 瑞西最高級時計 せ西時二伊 り洋計十太 往に四利

永徳の四ヶ所に大忠監督





商

報



く勞資は調の賞をおげてゐるかの思想が開家主義的になりうま、激洲事要の影響によって勞働者

(可認物便郵種三第)

現後的打合せ 脚空献金 機である 大連市町 機能が含を行

仕滿不良邦人の

リスト完成近く斷行

H

肖鬱組合 菓子店=7

愈 軽やかな服装、シー

忠靈塔建設基金

寄本託社

四

助らかさーに健康でなくては出ていたが、一つ気味とさと

んな間違った事が

1件 2

貸引旅

芝罘行品

は電六八〇〇番へ

日隆町 さ

まかいや電五四三七番 電話二二六四五番

吉濃町 一萬堂 電七八五九番 古濃町 一萬堂 電七八五九番

の御用は

女給 市場極電二一四〇九 市場極電二一四〇九 大連 亭 支 店

■異層荷扱所(大連

鶴見 爾科資院

健康女性

若葉の

ころ

日案内

(可認性便到種三第)

五月は能來の冬の衣服のために緊縛されてた肉體が輸 庭 部開製として他来から定面のある近くまく理想的

電無無いない。 「大きない」を 「ない、 「ない、

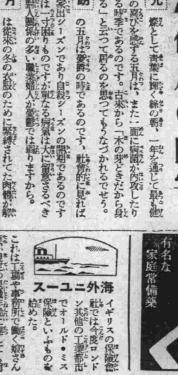
の事も出る」と云つて居るのを思つてもうなづかれるでせう。「大概整する時季であるのです。古来から「木の芽どきだから身者が肉體の喜びを終する五月は、また」面に展園が内攻したり 明 の五月は豪野の時であるのです、社會的に見れば 内証部の編み、乳のコリ、添着の転。 軸破板の振み等もおが能としては、扁腋のコリ、うちみ転散痛・リウキが激能としては、扁腋のコリ、うちみ転散痛・リウ 人脈解の多い職業組入が変配では疑りますから。一寸限りものですが難なる病気は大に留意さるべき出シーズンであり自殺シーズンの開期であるのです としてタンマリー時金をもらふかとしてタンマリー時金をもらふかとしてタンマリー時金をもらふかとしてタンマリー時金をもらふかとしてメットに、保険金 を呼んで保険害社の門前は怨ち市 吹るやうな仕組になって居るさら

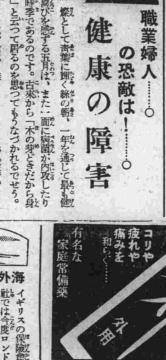
第二番 洋服 卸商

棒群 大行 朝鮮、北陸、北陸、

天狗堂 石松 五七郎 神経衛・リヨマテ・痔廃 神経衛・リヨマテ・痔廃

電八三二六











| 所社 | 人口 | 司店 | 潘 | 院 |
|---------|--------------------------|------------|-----------------------|---------|
| 三河机 | 質紀の | 印書 | 印書 | F |
| 地内 で活八七 | 國屋質店 電二一西公園町六九番地大々的貸出勉强を | 日本タイプライフライ | 市大山通 小林又七支店 邦文タイプライター | 電話三一七一番 |
| 雍 | | H | 近二 | P |

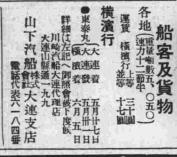






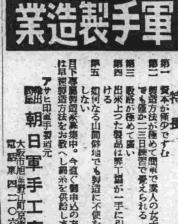
川﨑汽船連出帆

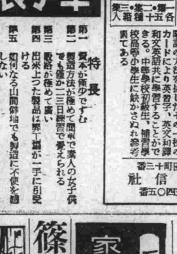
%四·九九度粹純





世紀 地帆日時は天候其他の關係 要更すること有之候 要更すること有之候













のれ、妙布は高昏ことが感を求む方よ 妙布を御髪

ミシン高價質ます

別太洋社電ニニニ六一版通、天神町二八大神社電ニニニ六一

强力治淋新藥 强力治淋新藥

大連市著族町(電車向陽門前下)

白帆 ・ 天帆 単の印に限まず 布茂洋行紙店 電五四三九番

大連市信機町(帝國館前) 大連市信機町(帝國館前) 大連市信機町(帝國館前)

行紙店 電五四三九番

| とた | |
|---|---|
| 性のほがらかさ、こだわりのなく にはないからのほと笑みを花をも さつて投げ出すやうな五月、岩葉 のころ、 のころ、 気を響く、心を響く、音をない。 素を響く、心を響く、いるを ながい。 気をであらう。 にながらの大地と若き がままさる。 で、業しめる若き女性の豪華版 で、業しめる若き女性の豪華版 で、まな性のトリオは素晴らしい | では、 |
| 未 迄 電二 二街人 見意 神修明 製 二六 二京用 安本人 谷整手 名 | *人人 社場子 に優別 に優子 に優子 大の方五 田書学 大の方五 田書学 で で で で で で に で に で に で に で に で に で に で に で に で に で に に に に に に に に に に に に に |
| ○ 直 西電 西商 西債 □ 貸 | 金融四四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十 |

| 日吉町 大阪門書科 (本語) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本 | - tr | 137 | = f: r | t 2 | 5 × 1 7 | 章 修 書 |
|--|---|------------|-----------|--|-----------------------|---|
| 大阪 (1) 大変 (1) | 和給 | 五子 | 1 5 | 京 第 満 間 | 東雅四 | 寫 修 朝 書 |
| 通常 する また する また で | が 本入 R 本入 | | | | 學容の院街門 | 技吉覆技一人入 |
| 通常 する また する また で | を と を を を を を を を を を を を を を | 温質パ | 大御婦 書 | 一九九六二學大 | 募院事子大 | 二 自並 原二 |
| 通常 する また する また で | 入電か | 來仕ト 談事詰 | 山面人 山携 山標 | 五十寸位町電二 | 電鎖急 街可二街入 見 | 了至 像付 日持蘭 急 神修助 齒 養逸 入 谷整手 科本婁 |
| 年 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 | 山三間 | 性易口 | 越婦人新來 | 以付着数二六 | 二京用安本 | 人 谷整于 科平等 用 寫見至 醫人市 |
| 年 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 | 連第一 八九系 | 在かプ | 向洋條関談が | 布望新州四五 | 三 五 真边 | 整館送採談 |
| | PQ 4 | t 4 | | | | THE RESERVE AND ADDRESS OF THE PERSON NAMED IN |
| 京会 では、 | 医湯等 | 連乳 | III | ale II | 五五 | 子 大 |
| 大きな、 、 大きな、 、 、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 、 大きな 、 、 大きな、 、 、 大きな | に 洲ア | パ気休夕 | 通願の | かまのは一番を表現である。 | 電學電情 | 動商量ミ商應一 |
| 原 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 | 海易なり | 、文章 | 料章 | した が に に に に に に に に に に に に に | だ 週 占巻 六 新 二 四 商五 六 開 | 復順を頭電人に |
| 五三二十十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十 | は一名 | リール電リー | 电電 | 野藤あ利三され | 建券引 三錢 | 金 電高持五 簡 二 冒 窓 二 日 島 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 |
| 四 七 | 凝音 | 重4 | 品商为 | 八伊用 運貨 | 連價入連式 | 賈三大多五 铜並三天額番 相 |
| · 香 香 香 用 六一社 社 名 社 社 品 一 門立 | 170 | 七 | 香 | 刊 九町會 內 引 | 賣 內人 內物 | 金六神用呼談 |

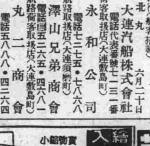
| | 内社 |
|------------|--------------------|
| · 本心忙 人以 读 | 此 齊 寮電三六六三番 |

| 集れる | 退 | 三番 | クラ |
|-----------------|----|-----------|----|
| 大阪商船株式大連支店代 ª 店 | 香島 | 日清汽船) 出机 | |

| 大大 | 廣東行 蓮山丸 五月十九日 | | • 新京 • 吉林 • 哈爾濱其他 |
|----|---------------|----|-------------------|
| 三三 | ・歐洲行(松 | 日本 | ジャパンツ |

| 篇山丸 五月廿六日 居山丸 五月廿六日 | 吉林・哈爾(中国) 中国 (中国) 中国) 中国) 中国) 中国) 中国) 中国) 中国) 中国) 中国) |
|------------------------|---|
| 日本郵 | 薬剤航路荷多取扱企業制切符販資所(大 ・東船切符販資所(大 ・東船切符販資所(大 ・東船切符販資所(大 ・マーリリン |

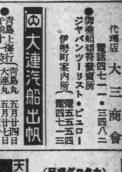
| 日本郵船出帜 | 大連案内所電話五五五四番 | 品切符板賣所(大車甲勢町) 電話五八八八・四二六四 一一一路 | 灣航路荷客取扱店(大連敷島町) | 深山 兄弟 商會 | 永和公司 |
|--------|-----------------|--------------------------------------|-----------------|----------|------|
| | and the same of | STATE OF | | | - |





















版大· 會商瀨長社會式株鹼石王花· 京東

